

平成 22 年度 市民意識調査

概要版

平成 23 年3月
恵那市

<目次>

1	回答者について	1
2	施策の満足度・重要度について	2
3	分野別施策の満足度について	6
4	分野別施策の重要度について	12
5	求められるまちづくりの方向性について	18
	（1）満足度・重要度の上位10項目	18
	（2）全施策マトリックス表	19
6	個別施策について	20
	（1）人口減少対策について	20
	（2）出産・子育てについて	20
	（3）健康づくりについて	21
	（4）生活環境について	21
	（5）防災・消防について	22
	（6）公共交通について	24
	（7）産業振興について	25
	（8）学校教育について	25
	（9）生涯学習について	26
	（10）市民参加や市民協働について	26
	（11）行財政運営について	29
	（12）今後の居住意向について	30

◆調査概要

- ・調査地域 : 恵那市全域
- ・調査対象者 : 市民（20歳以上）：2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）
- ・調査期間 : 平成23年1月24日～2月7日
- ・調査方法 : 郵送配布・郵送回収

配布数	回収数	回収率
2,500	1,585	63.4%

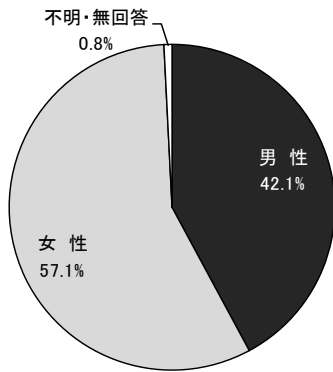
●回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の読み取り文、グラフ、表においても反映しています。

●図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

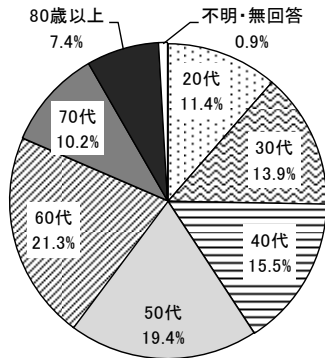
●図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

1 回答者について

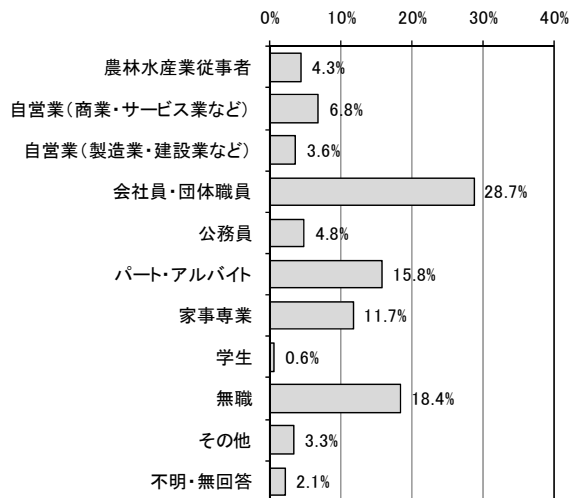
■性別



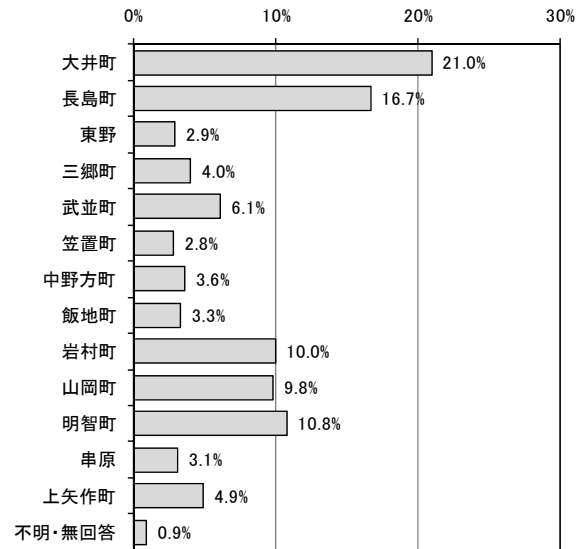
■年齢



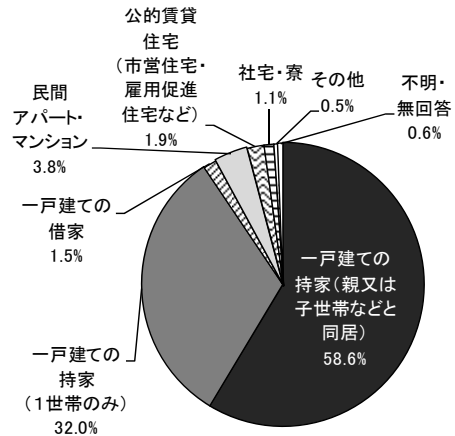
■職業



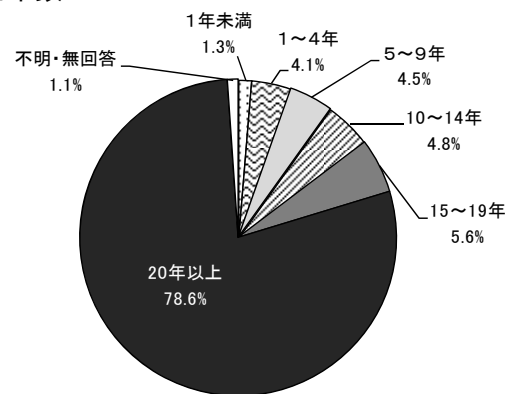
■居住地域



■居住環境



■居住年数



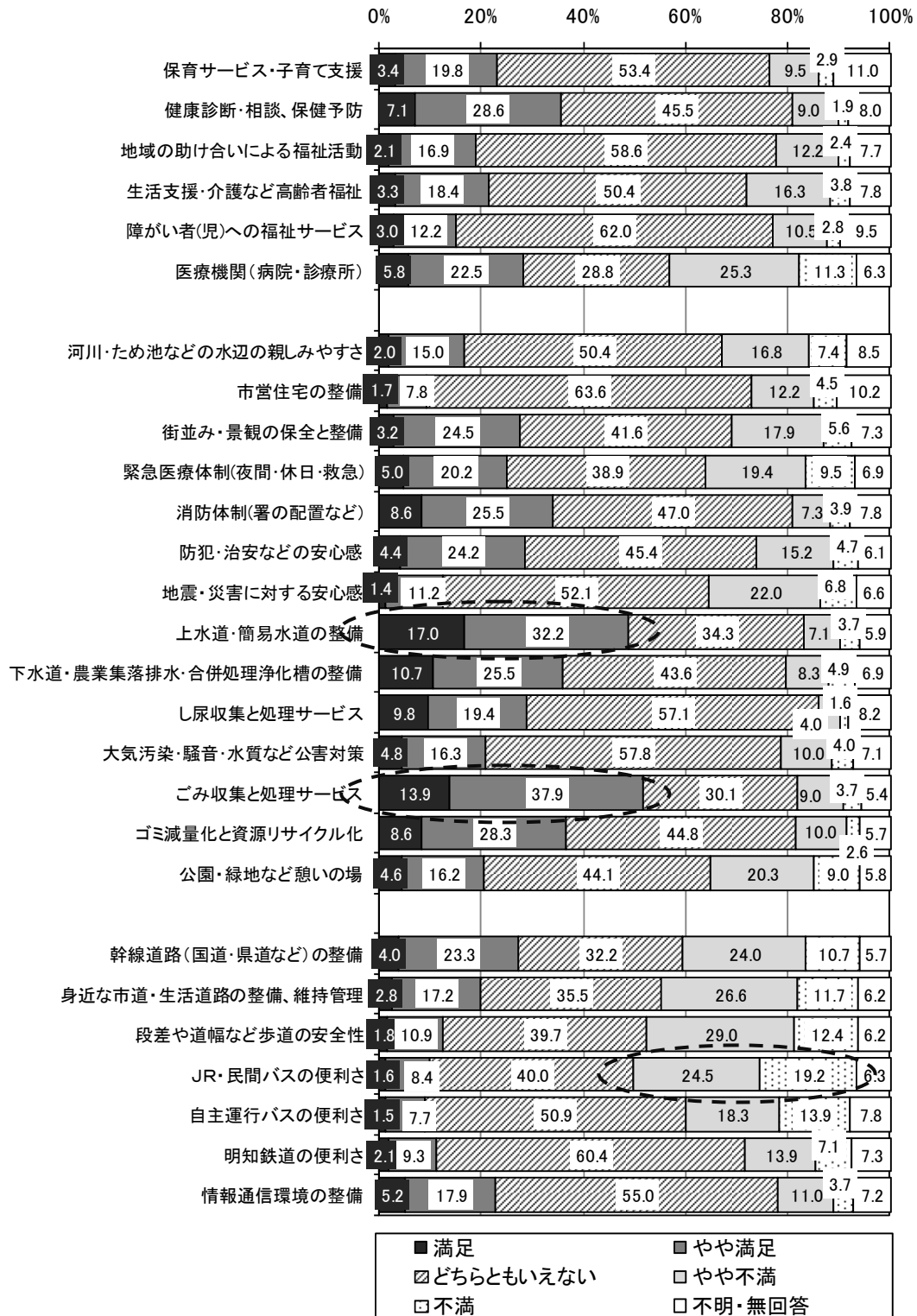
2 施策の満足度・重要度について

(1) 全 55 施策の満足度(今回調査一覧)

◆問7: 市政に対する現状の評価として、すべての項目(全 55 項目)について1つに○印をつけてください。

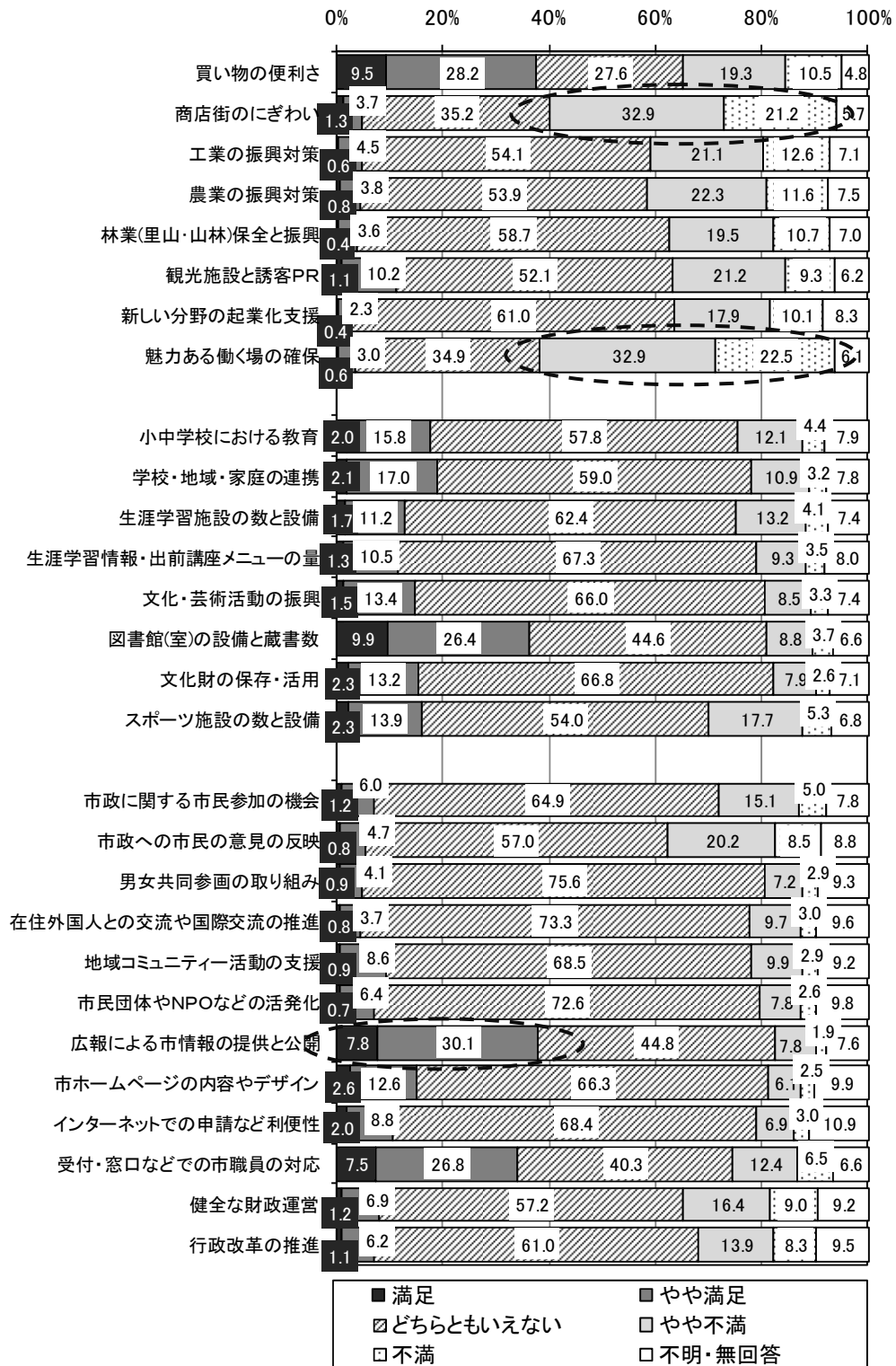
満足度(「満足」と「やや満足」の合算)の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」が51.8%、「上水道・簡易水道の整備」が49.2%、「広報による市情報の提供」が37.9%となっています。

(単数回答)



また、不満度（「不満」と「やや不満」の合算）の高い施策では、「魅力ある働く場の確保」が55.4%、「商店街のにぎわい」が54.1%、「JR・民間バスの便利さ」が43.7%となっています。

（単数回答）

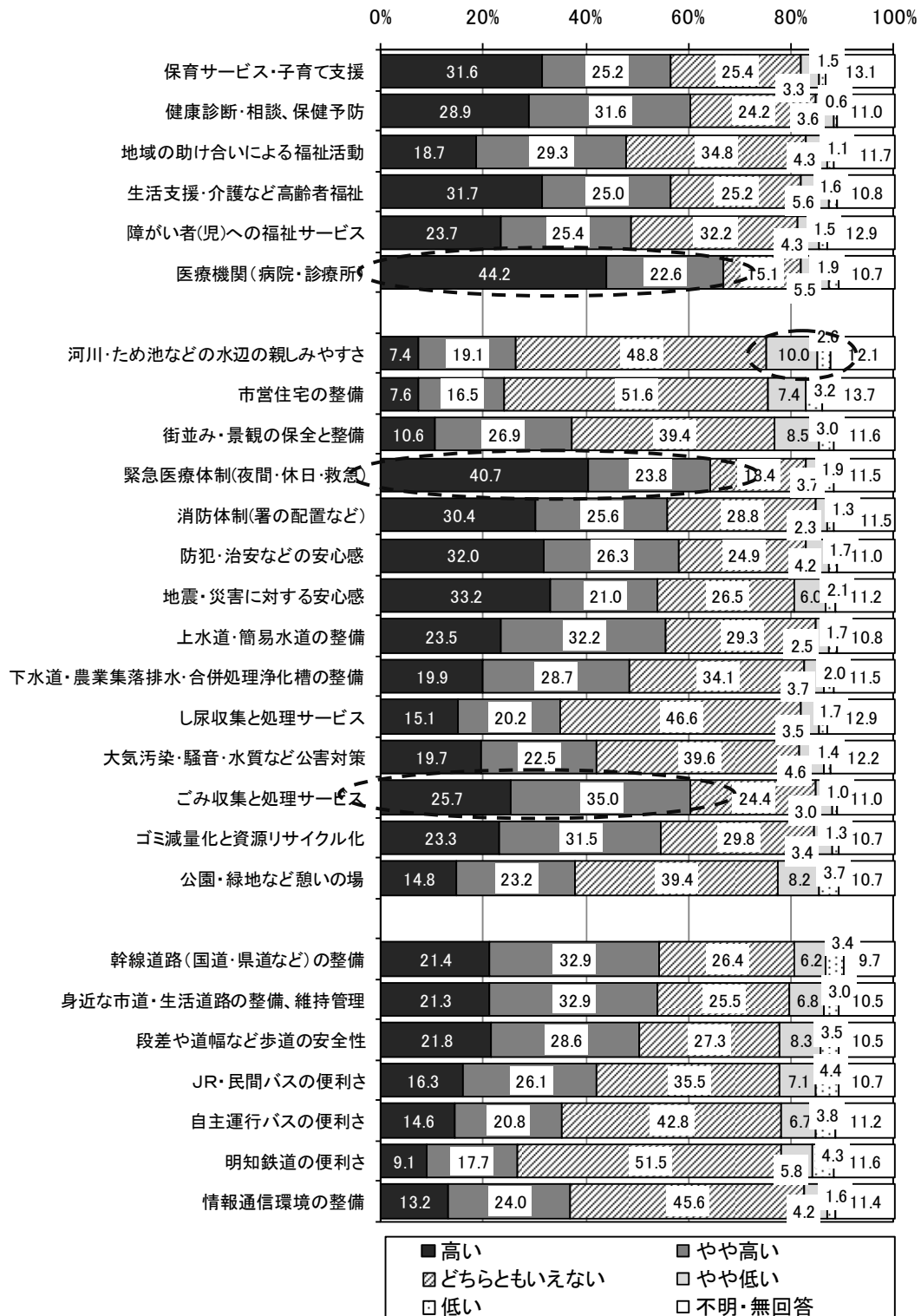


(2)全 55 施策の重要度(今回調査一覧)

◆問7: 市政に対する今後の期待として、すべての項目(全 55 項目)について1つに○印をつけてください。

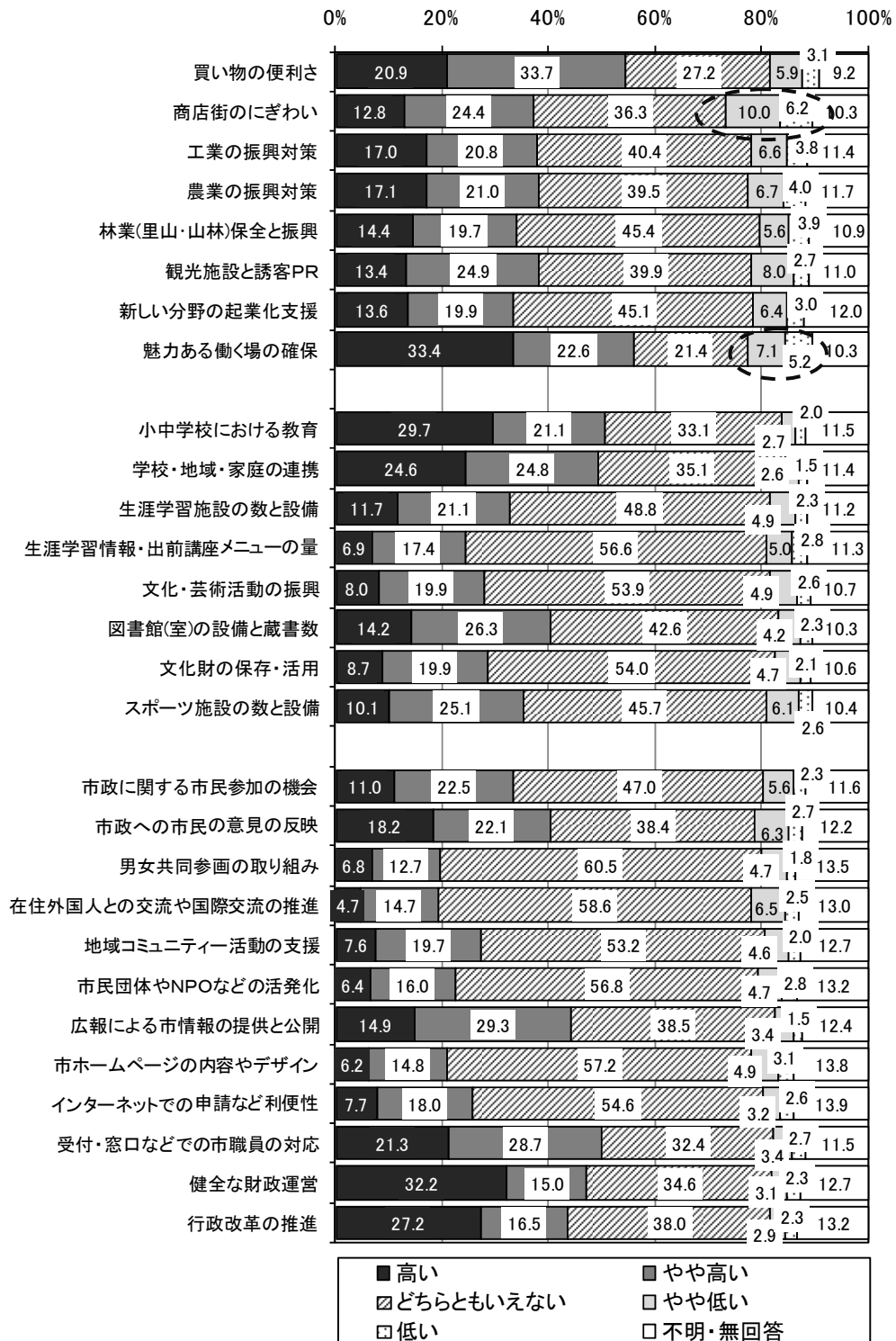
重要度(「高い」と「やや高い」の合算)の高い施策は、「医療機関(病院・診療所)」で66.8%、「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」で64.5%、「ごみ処理と処理サービス」で60.7%となっています。

(単数回答)



また、重要度（「やや低い」と「低い」の合算）の低い施策は、「商店街のにぎわい」で16.2%、「河川・ため池などの水辺の親しみやすさ」で12.6%、「魅力ある働く場の確保」で12.3%となっています。

（単数回答）

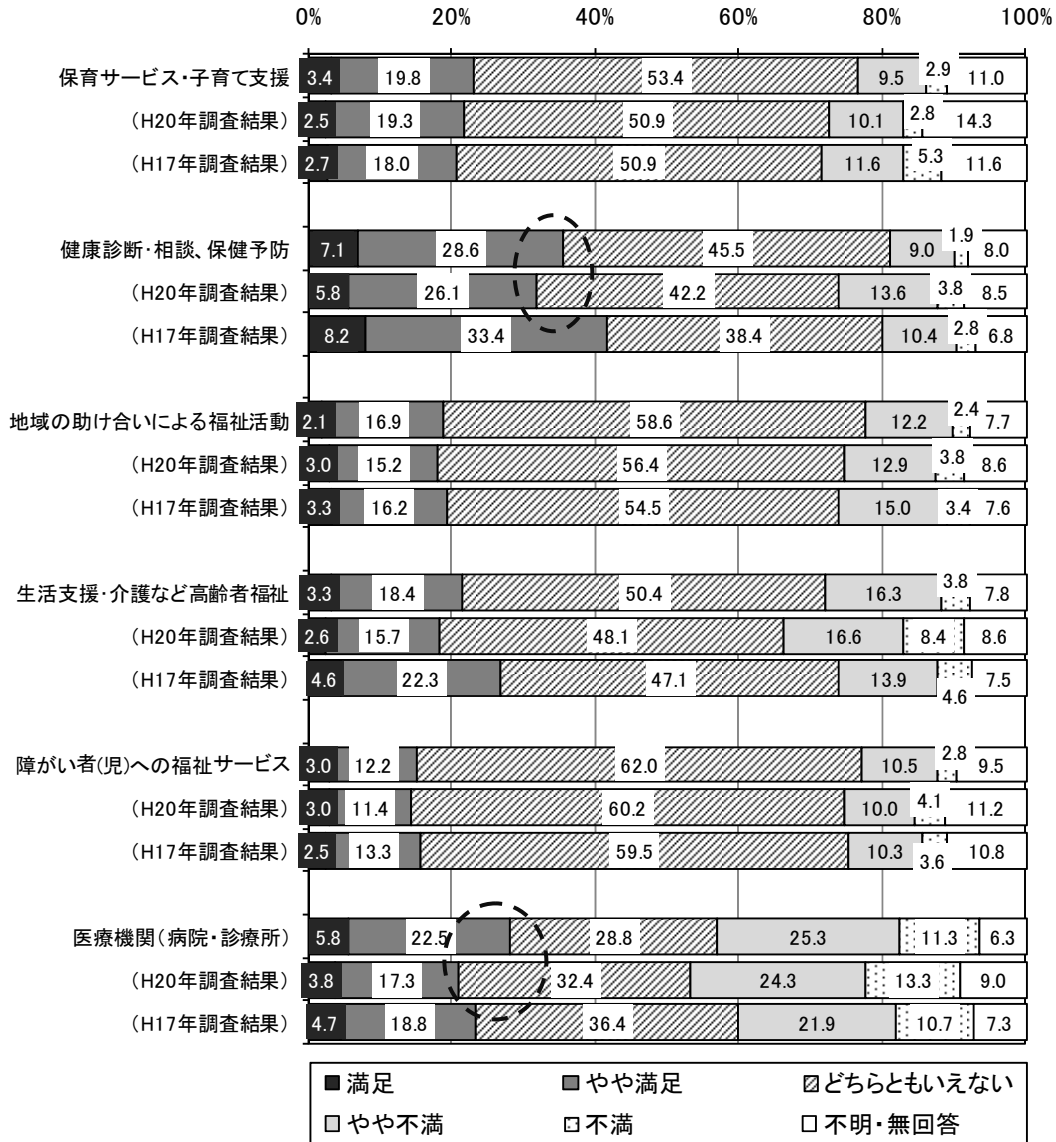


3 分野別施策の満足度について

(1) 福祉・健康分野の満足度(経年比較)

福祉・健康分野の施策満足度を経年比較でみると、「医療機関(病院・診療所)」で7.2ポイント、「健康診断・相談、保健予防」で3.8ポイントの上昇傾向にあります。

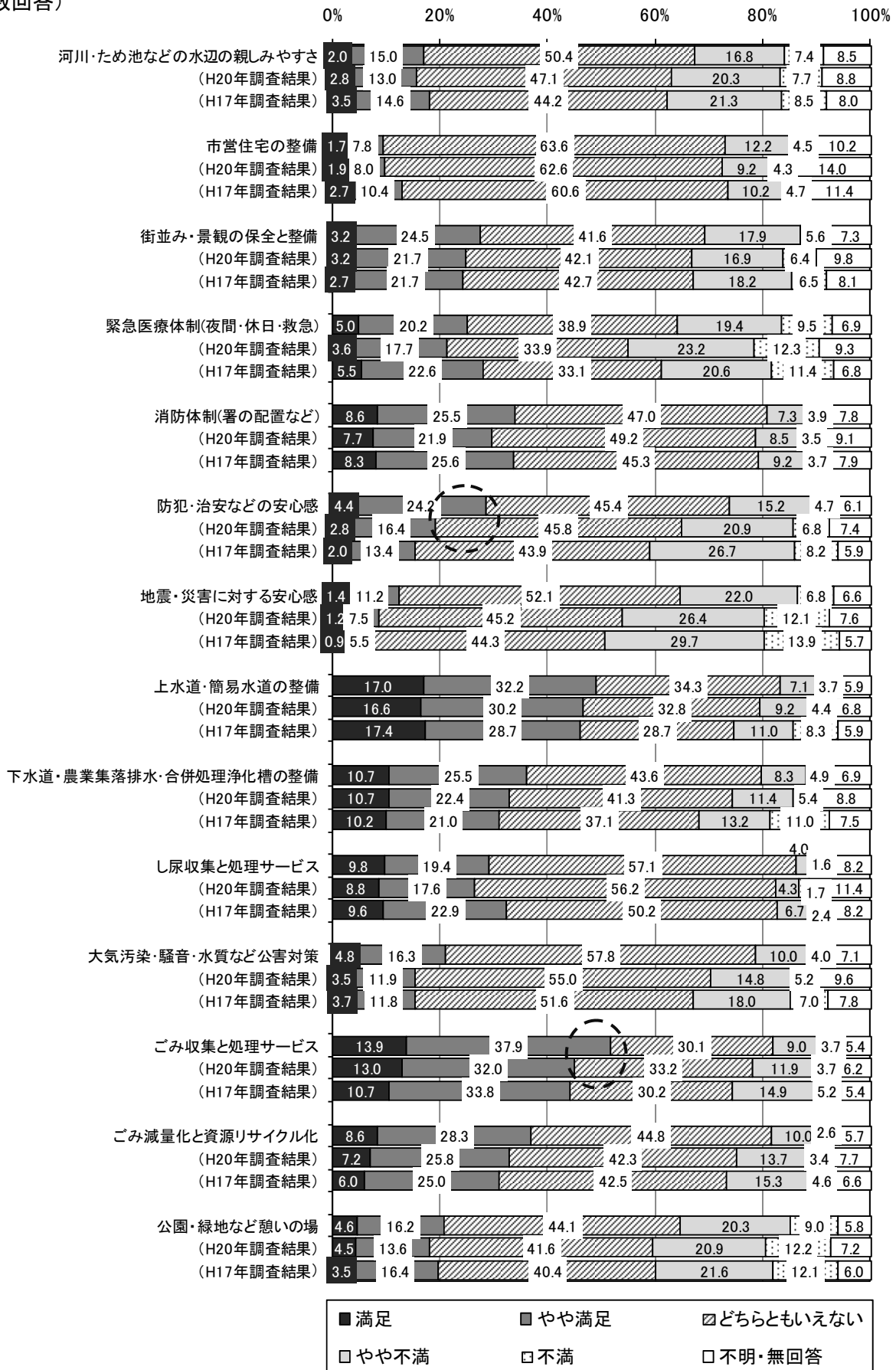
(単数回答)



(2)生活環境分野の満足度(経年比較)

生活環境分野の施策満足度を経年比較でみると、「防災・治安などの安心感」で9.4ポイント、「ごみ収集と処理サービス」で6.8ポイントの上昇傾向にあります。

(単数回答)



(3) 都市・交流基盤分野の満足度(経年比較)

都市・交流基盤分野の施策満足度を経年比較でみると、「情報通信環境の整備」で1.2ポイントの上昇傾向にあります。

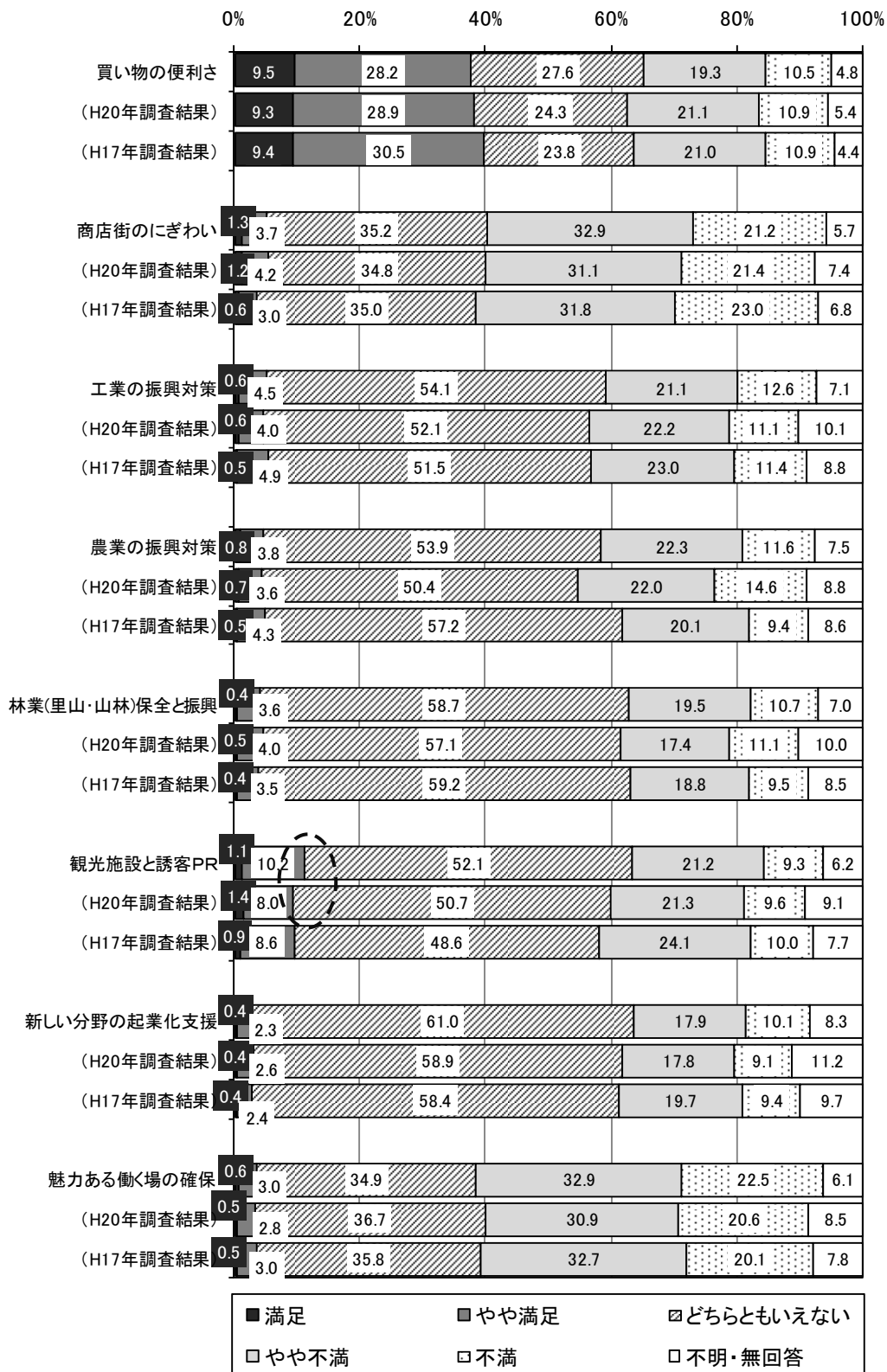
(単数回答)



(4)産業振興分野の満足度(経年比較)

産業振興分野の施策満足度を経年比較でみると、「観光施設と誘客PR」で1.9ポイントの上昇傾向にあります。

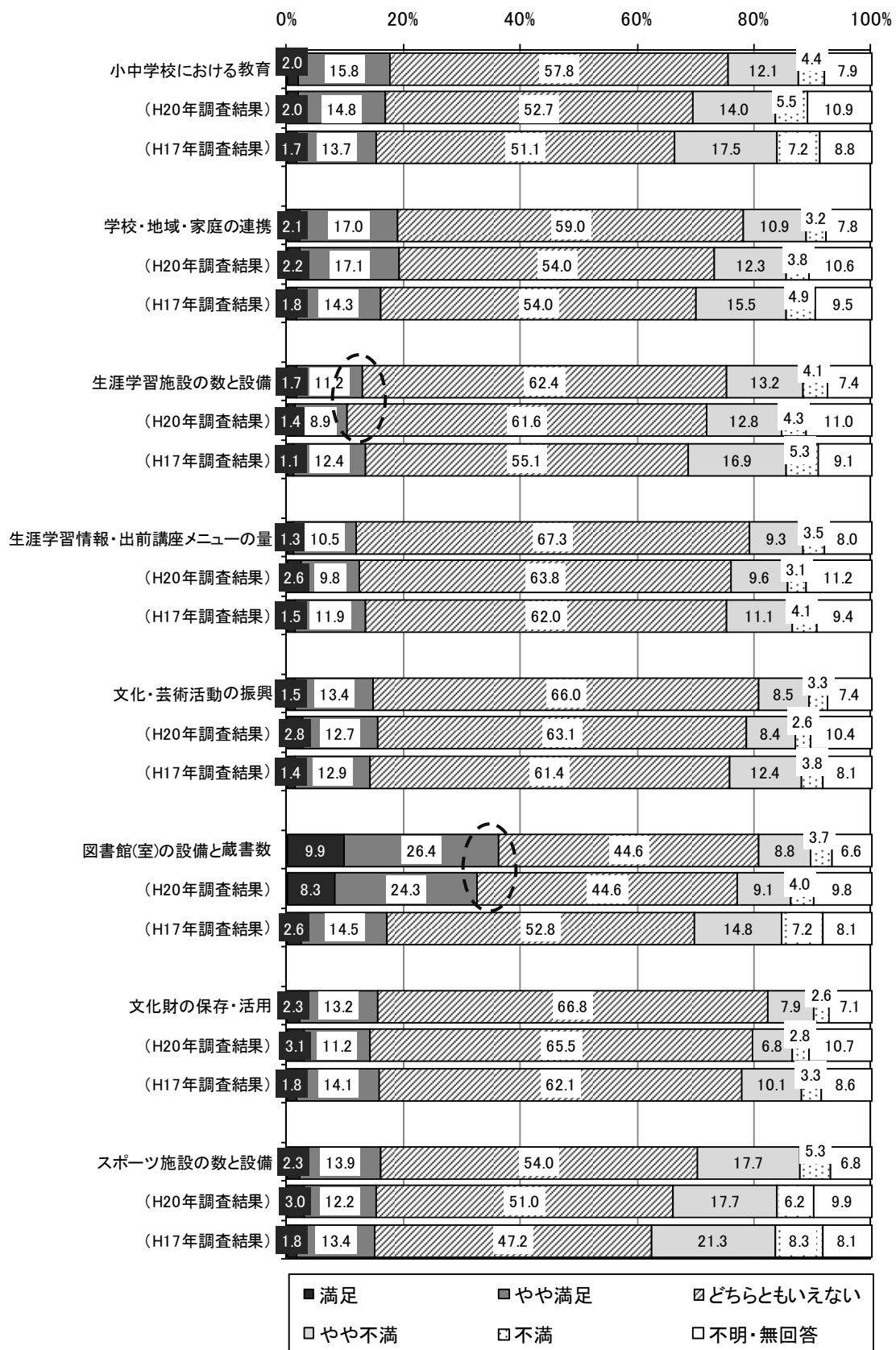
(単数回答)



(5)教育・文化分野の満足度(経年比較)

教育・文化分野の施策満足度を経年比較でみると、「図書館(図書室)の設備と蔵書数」で3.7ポイント、「生涯学習施設の数と設備」で2.6ポイントの上昇傾向にあります。

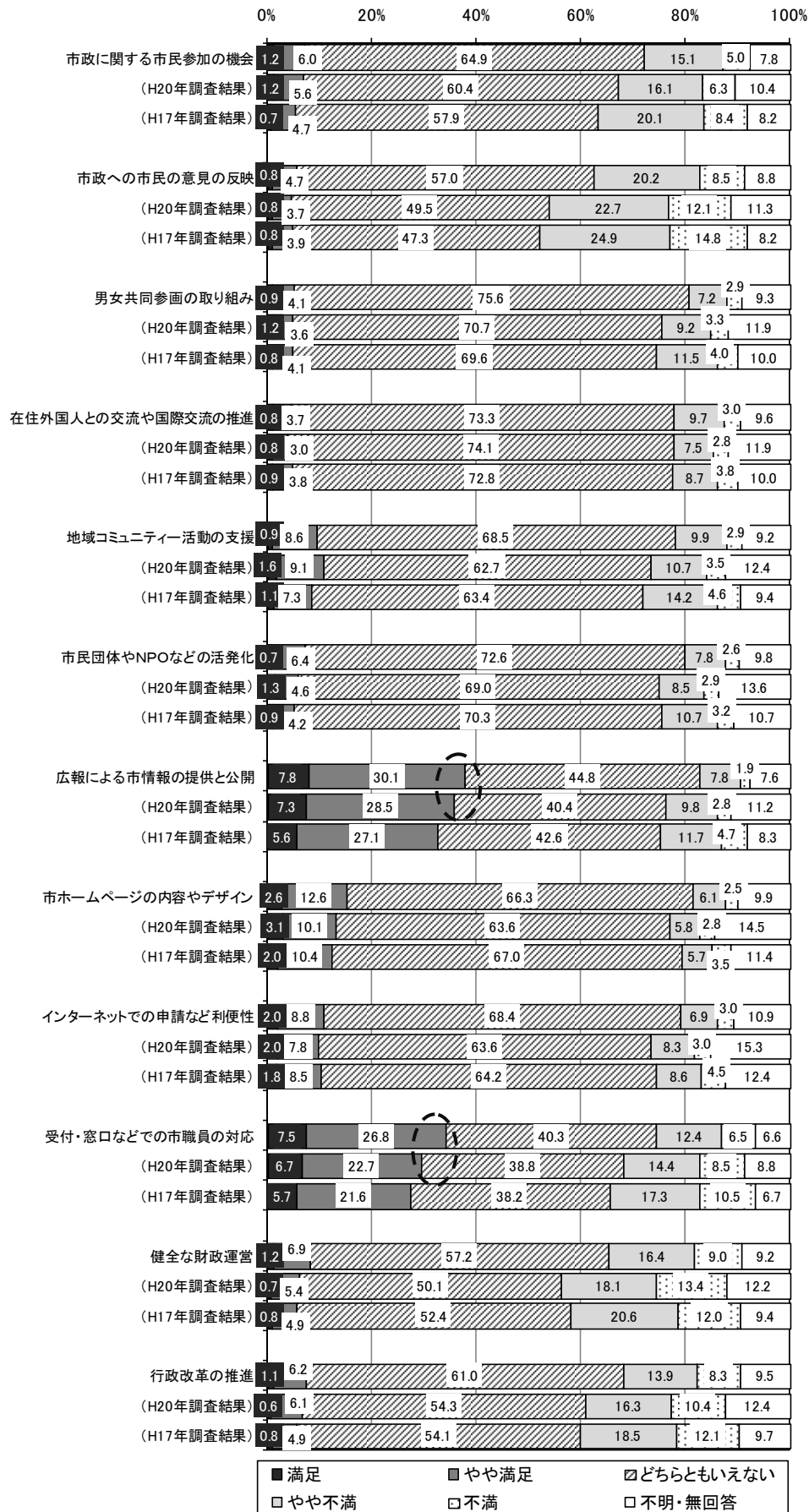
(単数回答)



(6)住民参画分野の満足度(経年比較)

住民参画分野の施策満足度を経年比較でみると、「受付・窓口などでの市職員の対応」で4.9ポイント、「広報による市情報の提供と公開」で2.1ポイントの上昇傾向にあります。

(単数回答)

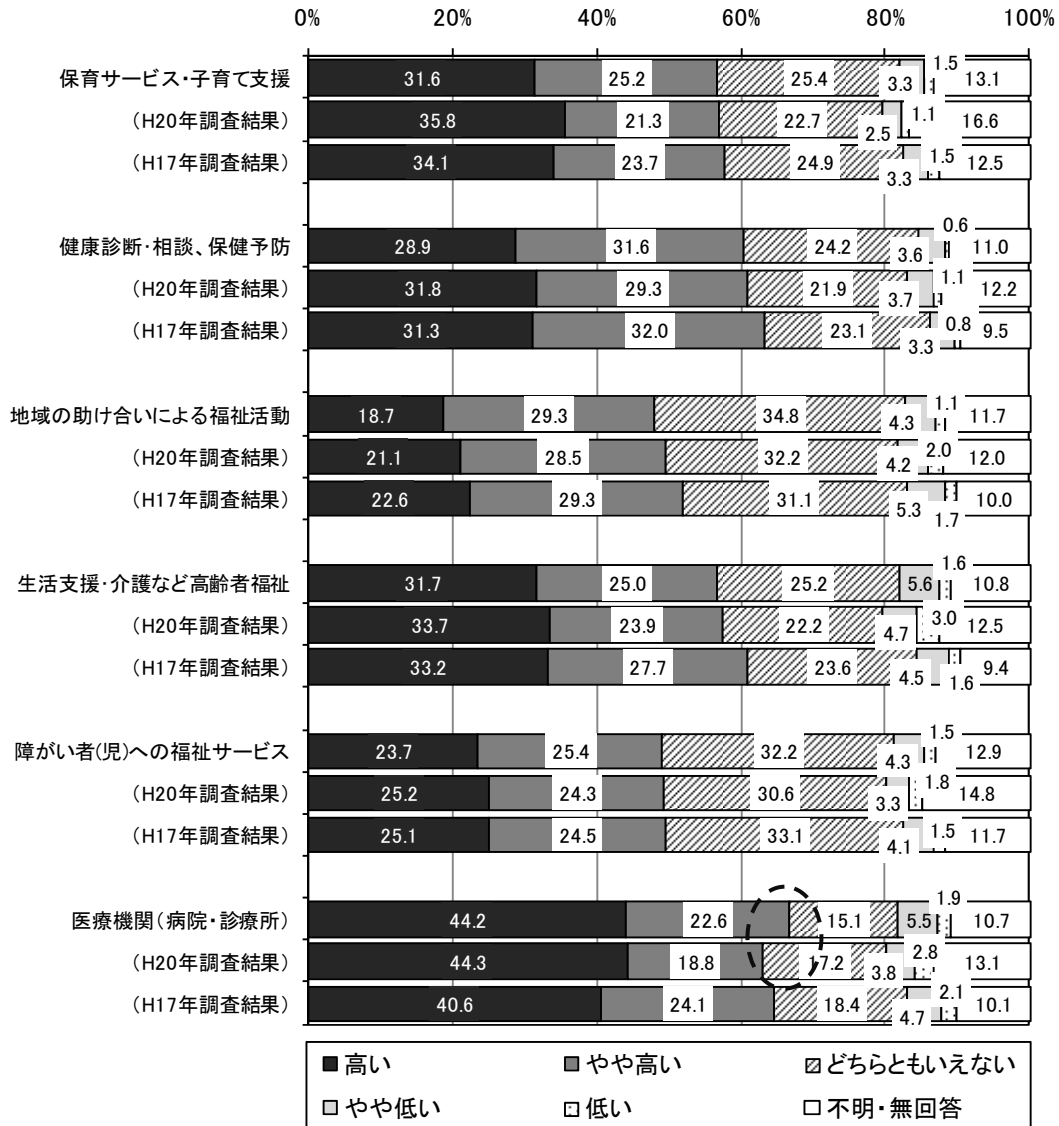


4 分野別施策の重要度について

(1) 福祉・健康分野の重要度(経年比較)

福祉・健康分野の施策重要度を経年比較でみると、「医療機関(病院・診療所)」で3.7ポイントの上昇傾向にあります。

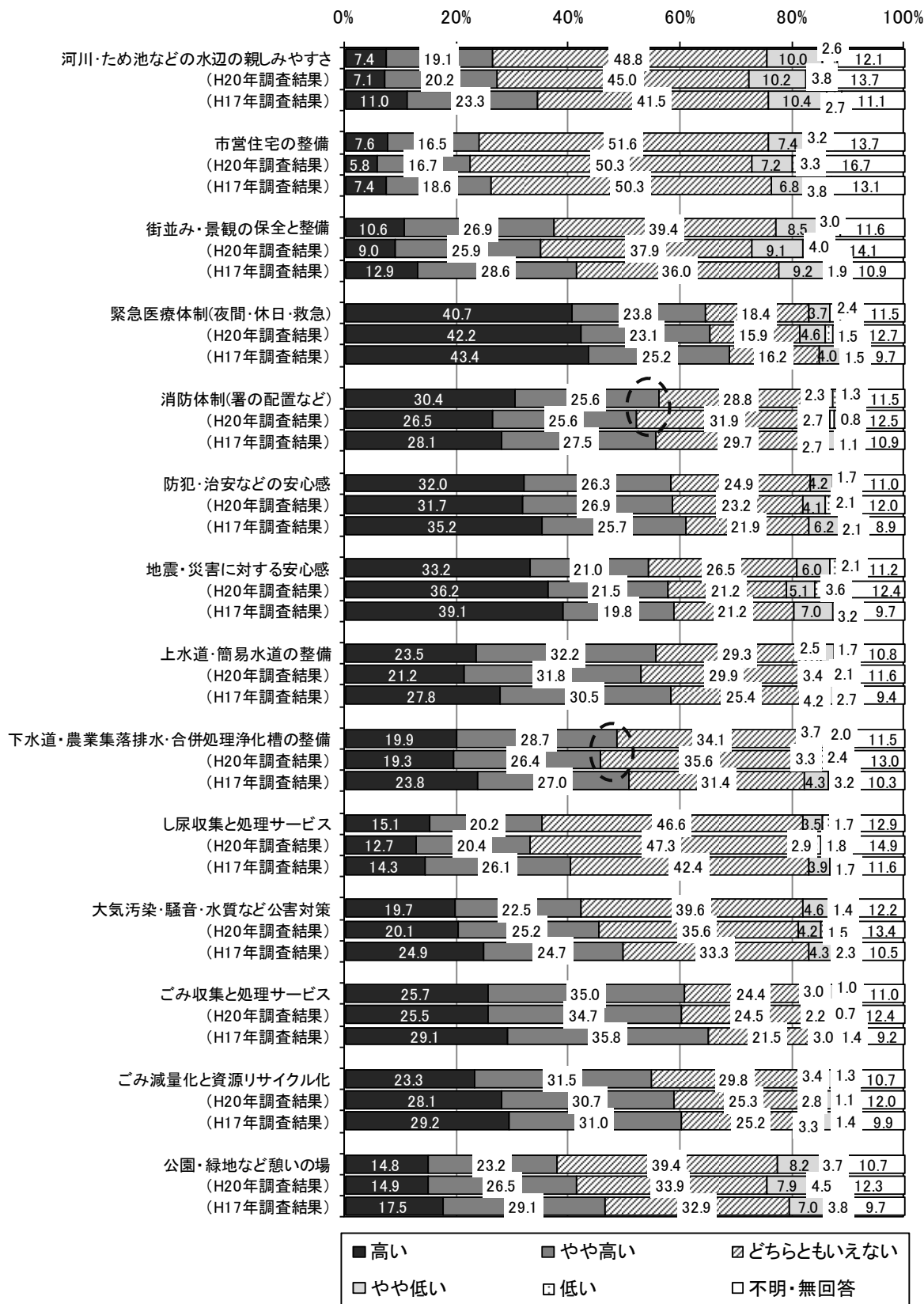
(単数回答)



(2)生活環境分野の重要度(経年比較)

生活環境分野の施策重要度を経年比較でみると、「消防体制(署の配置など)」で3.9ポイント、「上下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備」で2.9ポイントの上昇傾向にあります。

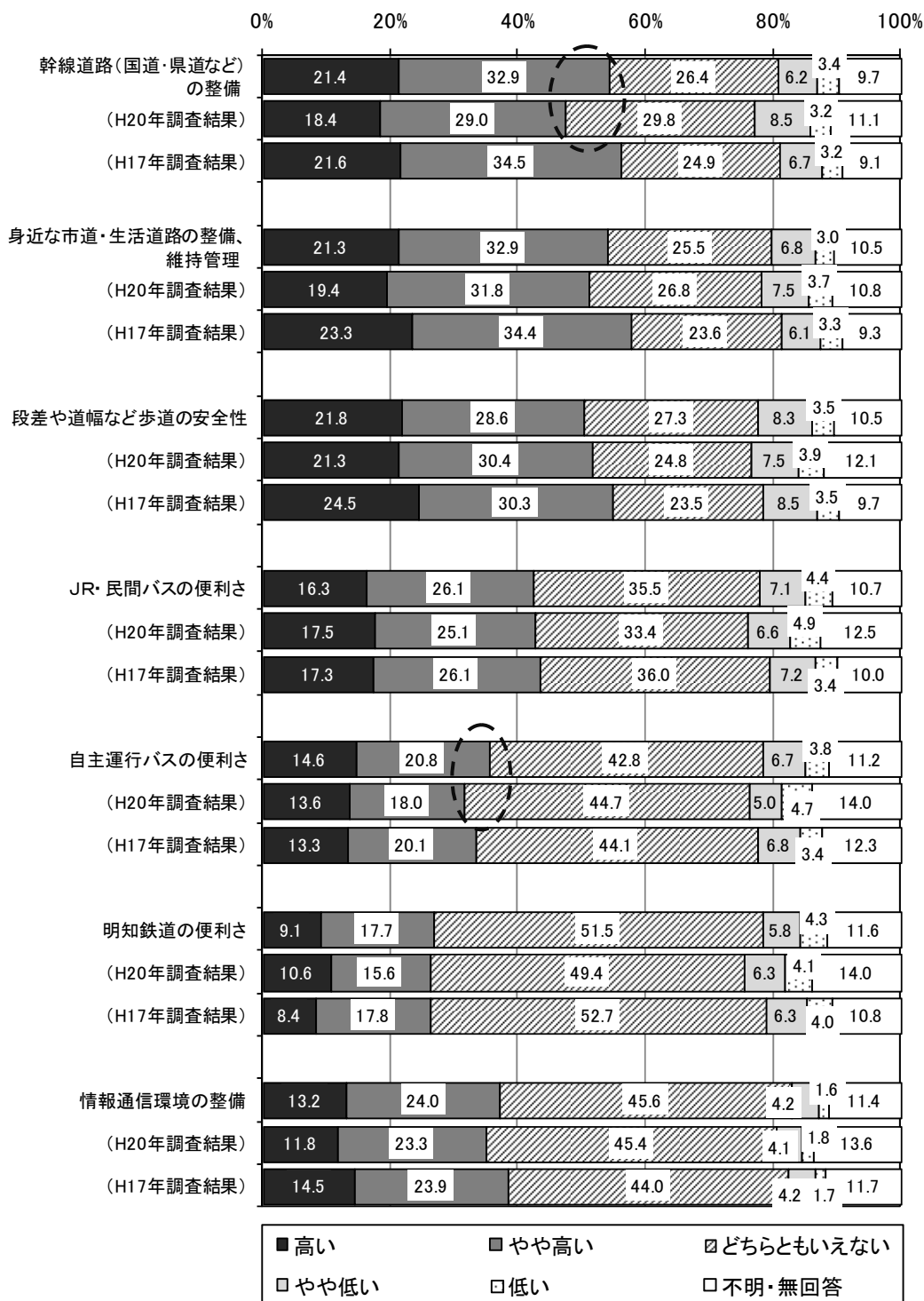
(単数回答)



(3) 都市・交流基盤分野の重要度(経年比較)

都市・交流基盤分野の施策重要度を経年比較でみると、「幹線道路(国道・県道など)の整備」で6.9ポイント、「自主運行バスの便利さ」で3.8ポイントの上昇傾向にあります。

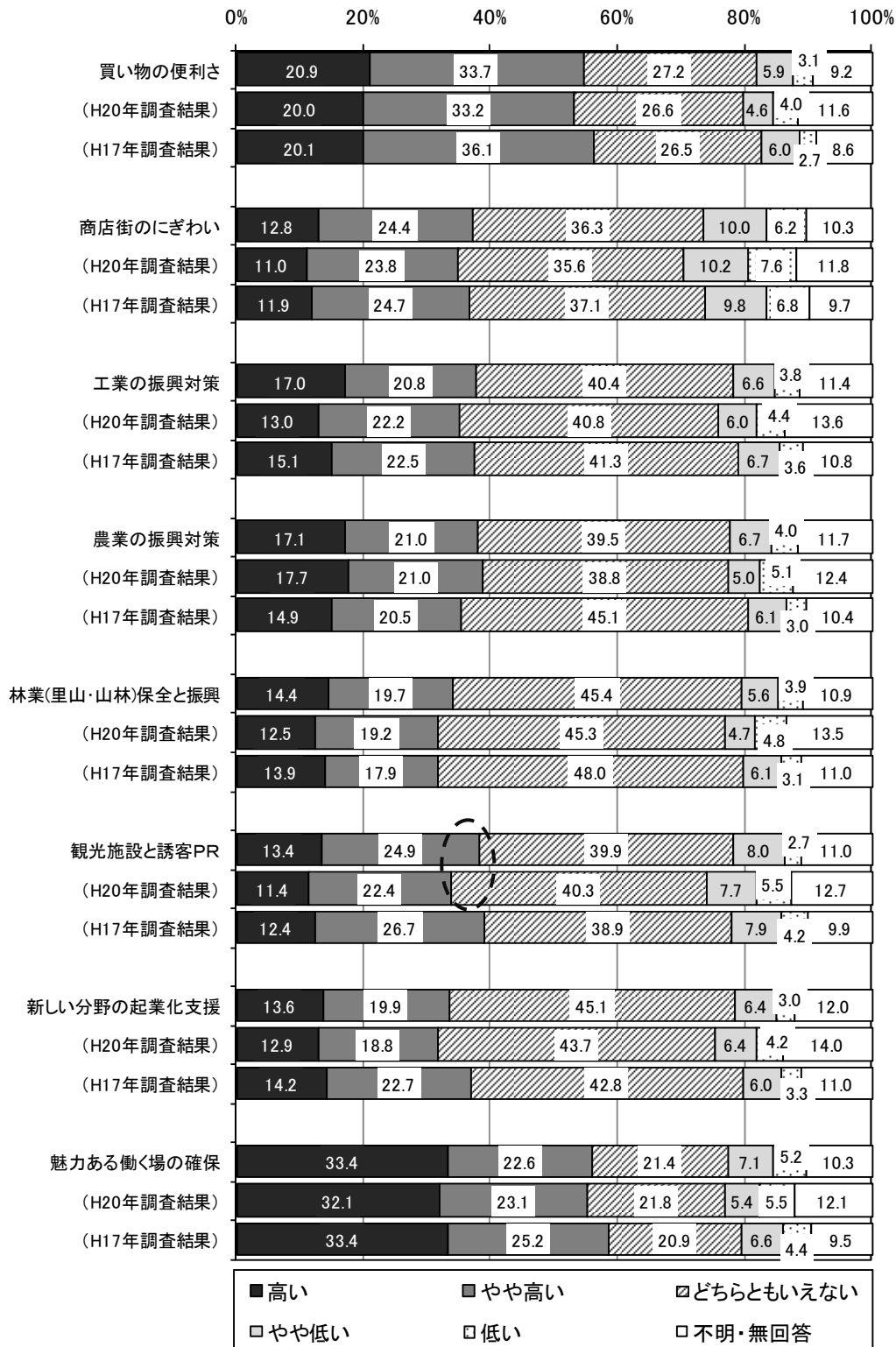
(単数回答)



(4)産業振興分野の重要度(経年比較)

産業振興分野の施策重要度を経年比較でみると、「観光施設と誘客PR」で4.5ポイントの上昇傾向にあります。

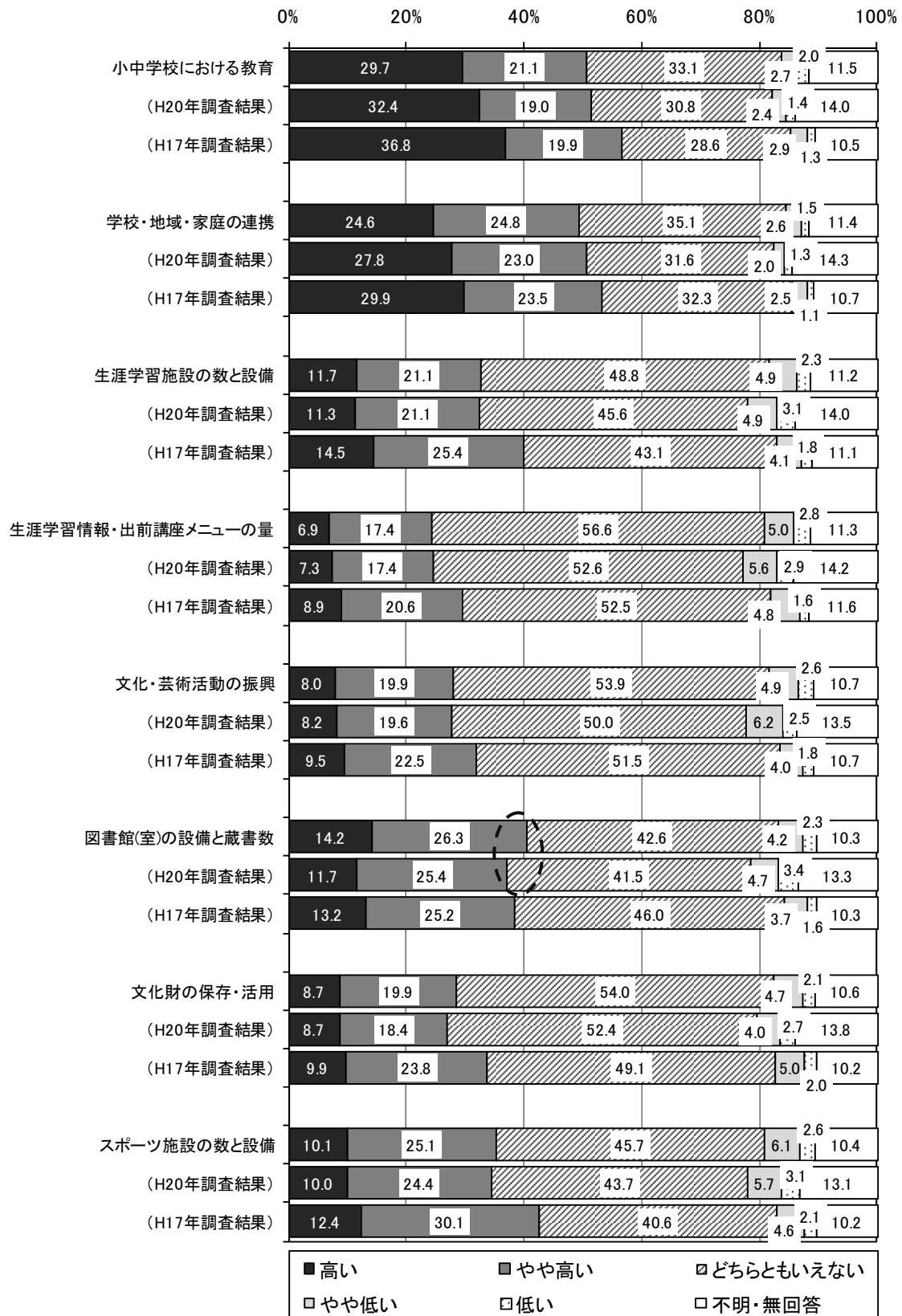
(単数回答)



(5)教育・文化分野の重要度(経年比較)

教育・文化分野の施策重要度を経年比較でみると、「図書館(室)の設備と蔵書数」で3.4ポイントの上昇傾向にあります。

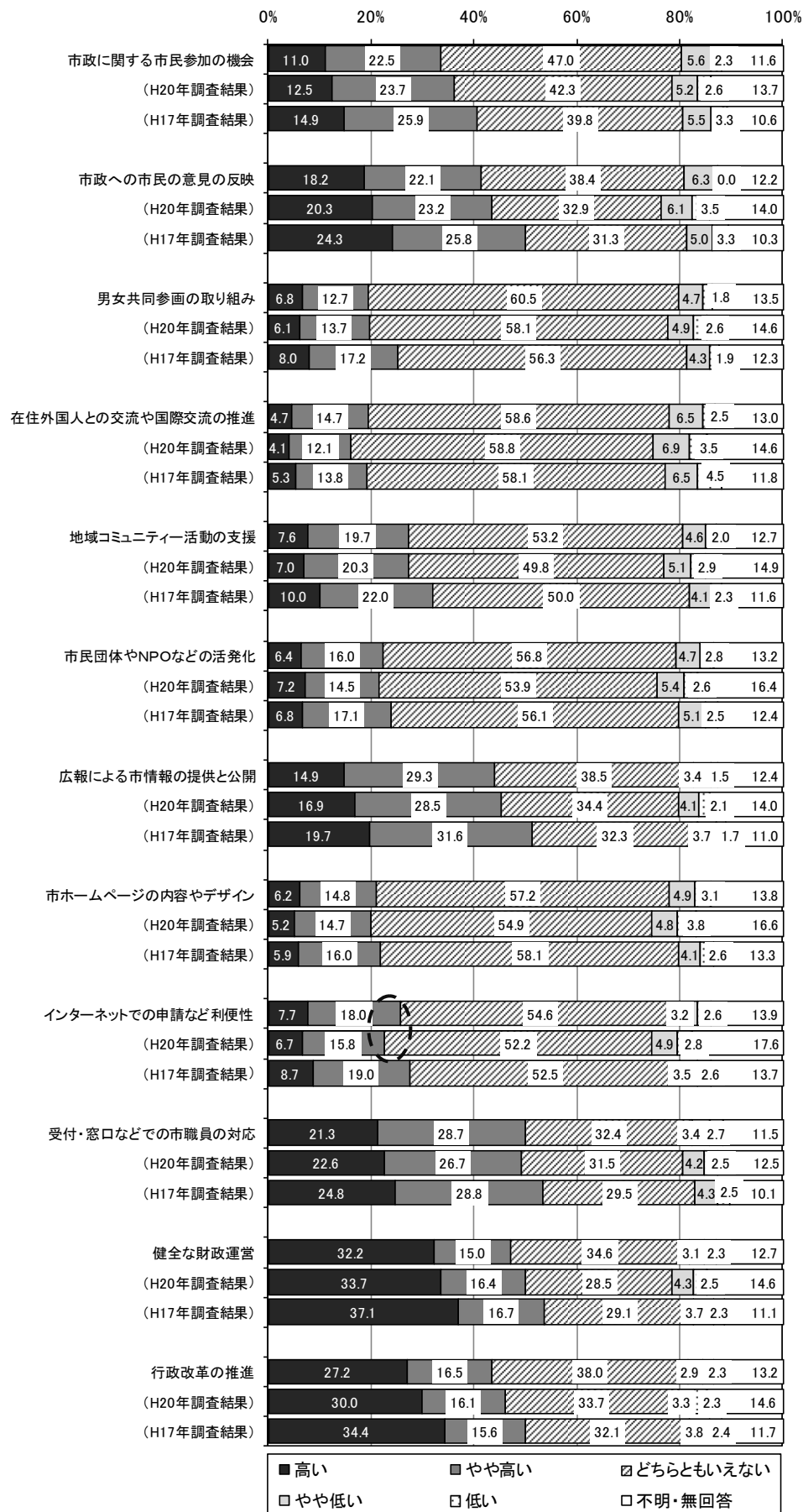
(単数回答)



(6)住民参画分野の重要度(経年比較)

住民参画分野の施策重要度を経年比較でみると、「インターネットでの申請など利便性」で3.2ポイントの上昇傾向にあります。

(単数回答)



5 求められるまちづくりの方向性について

(1) 満足度・重要度の上位 10 項目

満足度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中 9 項目で前回調査時より満足度が高まっています。不満度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中 7 項目で前回調査時より不満度が高まっています。重要度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中 5 項目で前回調査時より重要度が高まっています。

■満足度の高い施策(上位 10 位)

施策	今回調査	前回調査
①ごみ収集と処理サービス	51.8 (↑)	45.0 (2)
②上水道・簡易水道の整備	49.2 (↑)	46.8 (1)
③広報による市情報の提供と公開	37.9 (↑)	35.8 (4)
④買い物の便利さ	37.7 (↓)	38.2 (3)
⑤ゴミ減量化と資源リサイクル化	36.9 (↑)	33.0 (6)
⑥図書館(室)の設備と蔵書数	36.3 (↑)	32.6 (7)
⑦下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.2 (↑)	33.1 (5)
⑧健康診断・相談、保健予防	35.7 (↑)	31.9 (8)
⑨受付・窓口などでの市職員の対応	34.3 (↑)	29.4 (10)
⑩消防体制(署の配置など)	34.1 (↑)	29.6 (9)

■不満度の高い施策(上位 10 位)

施策	今回調査	前回調査
①魅力ある働く場の確保	55.4 (↑)	51.5 (2)
②商店街のにぎわい	54.1 (↑)	52.5 (1)
③JR・民間バスの便利さ	43.7 (↓)	46.9 (3)
④段差や道幅など歩道の安全性	41.4 (↑)	41.0 (4)
⑤身近な市道・生活道路の整備、維持管理	38.3 (↑)	36.2 (8)
⑥医療機関(病院・診療所)	36.6 (↓)	37.6 (6)
⑦幹線道路(国道・県道など)の整備	34.7 (↑)	30.8 (16)
⑧農業の振興対策	33.9 (↓)	36.6 (7)
⑨工業の振興対策	33.7 (↑)	33.3 (11)
⑩自主運行バスの便利さ	32.2 (↑)	29.1 (17)

■重要度の高い施策(上位 10 位)

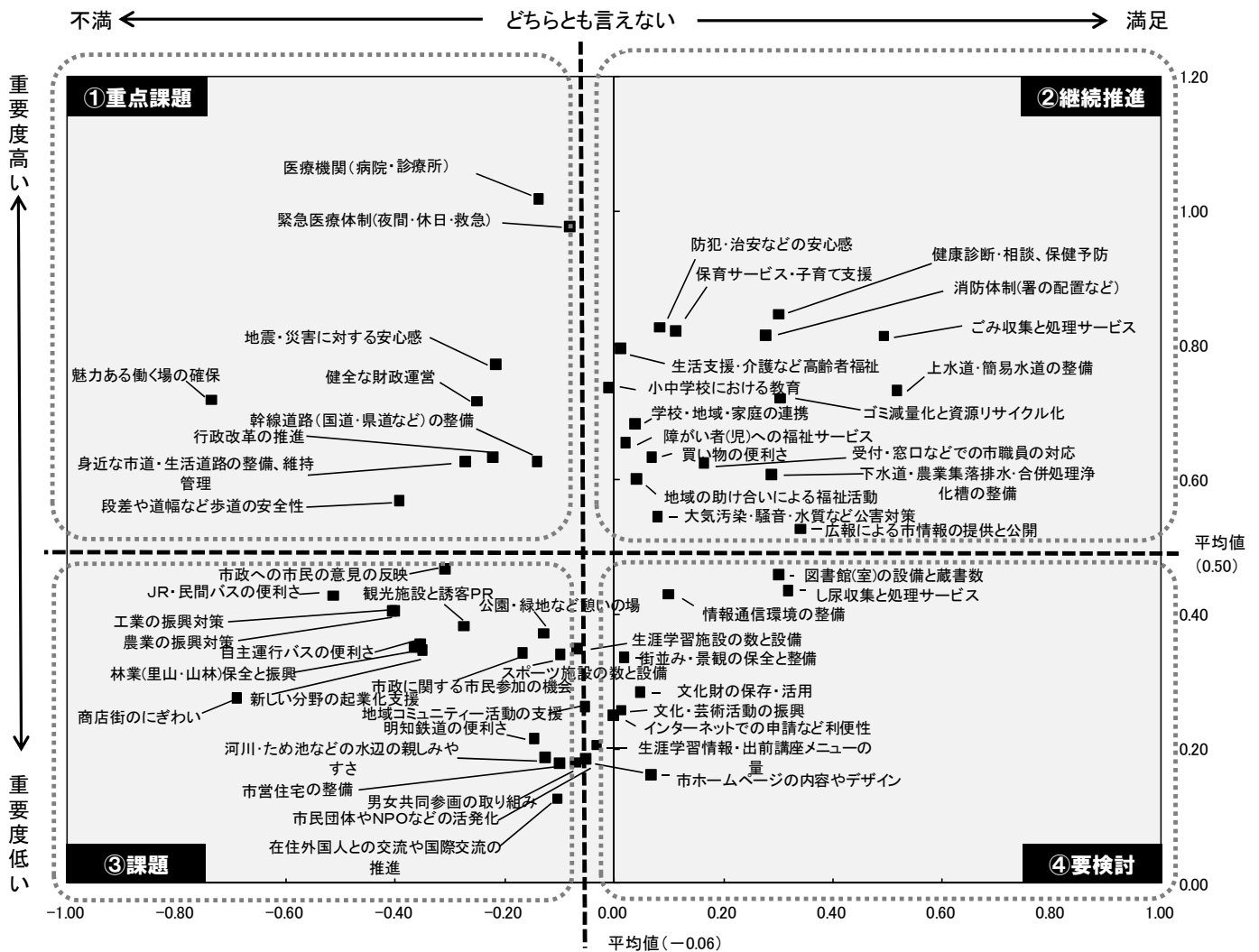
施策	今回調査	前回調査
①医療機関(病院・診療所)	66.8 (↑)	63.1 (2)
②緊急医療体制(夜間・休日・救急)	64.5 (↓)	65.3 (1)
③ごみ収集と処理サービス	60.7 (↑)	60.2 (4)
④健康診断・相談、保健予防	60.5 (↓)	61.1 (3)
⑤防犯・治安などの安心感	58.3 (↓)	58.6 (6)
⑥保育サービス・子育て支援	56.8 (↓)	57.1 (9)
⑦生活支援・介護など高齢者福祉	56.7 (↓)	57.6 (8)
⑧消防体制(署の配置など)	56.0 (↑)	52.1 (13)
⑨魅力ある働く場の確保	56.0 (↑)	55.2 (10)
⑩上水道・簡易水道の整備	55.7 (↑)	53.0 (12)

※今回調査結果の()内は、前回調査時からのポイントの上下を指す。
 ※前回調査結果の()内は、前回順位を指す。

(2)全施策マトリックス表

全 55 施策の満足度及び重要度を指数化し、2軸のマトリックスを用いて各施策の評価を行うと以下の通りとなります。全施策の満足度指数の平均は「-0.06」、重要度指数平均は「0.50」であり、この平均値で区分される4つの領域のどこに分布しているかで、各施策の評価を行いました。

重要度が高く、満足度の低い【重点課題】として、健康福祉分野の「医療機関（病院・診療所）」や「緊急医療体制（夜間・休日・救急）」、生活環境の「地震・災害に対する安心感」、産業振興分野の「魅力ある働く場」、住民参画分野の「健全な財政運営」など9項目があげられています。これらは前回調査時と同じ施策項目であり、今後も重点的な取り組みの推進が求められています。



区分	満足度指数	重要度指数	施策評価の目安
①重点課題	平均未満	平均以上	最も課題のある施策であり、重点的に推進する
②継続推進	平均以上	平均以上	継続的に市民の満足度を得られるよう施策を推進する
③課題	平均未満	平均未満	課題のある施策であり、必要性を検証し施策を推進する
④要検討	平均以上	平均未満	一定の成果が得られており、継続の必要性を検証する

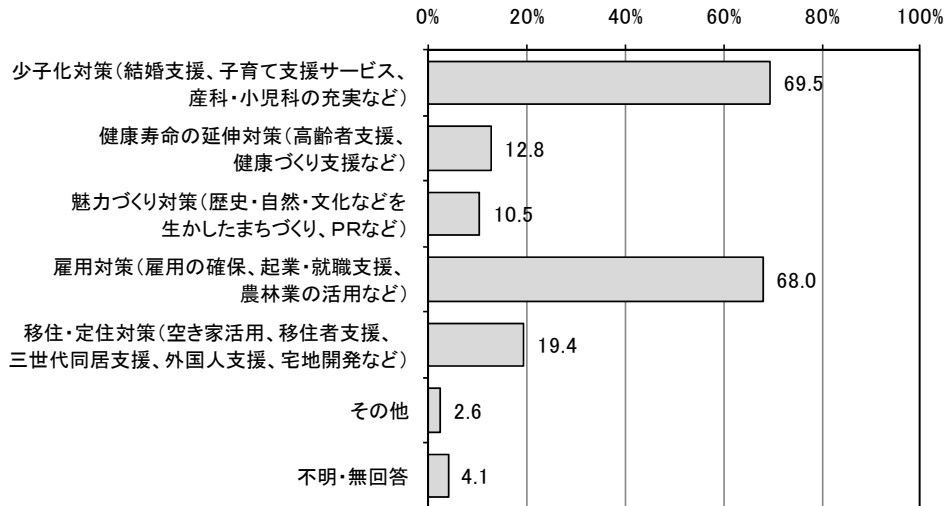
6 個別施策について

(1)人口減少対策について

◆問8:総合計画後期計画(平成23~27年度)で、人口減少を食い止めるため、特にどのような対策が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」が69.5%、「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」が68.0%と高くなっています。

(複数回答)

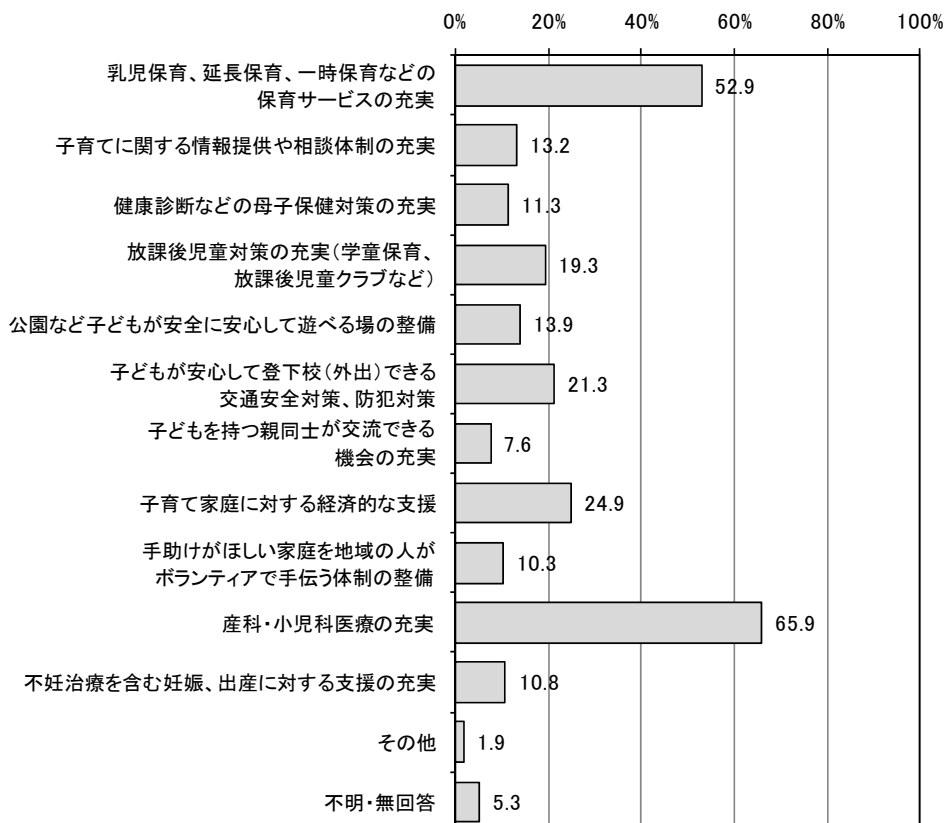


(2)出産・子育てについて

◆問9:安心して子どもを産み育てるためには何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「産科・小児科医療の充実」が65.9%、「乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実」が52.9%と高くなっています。

(複数回答)

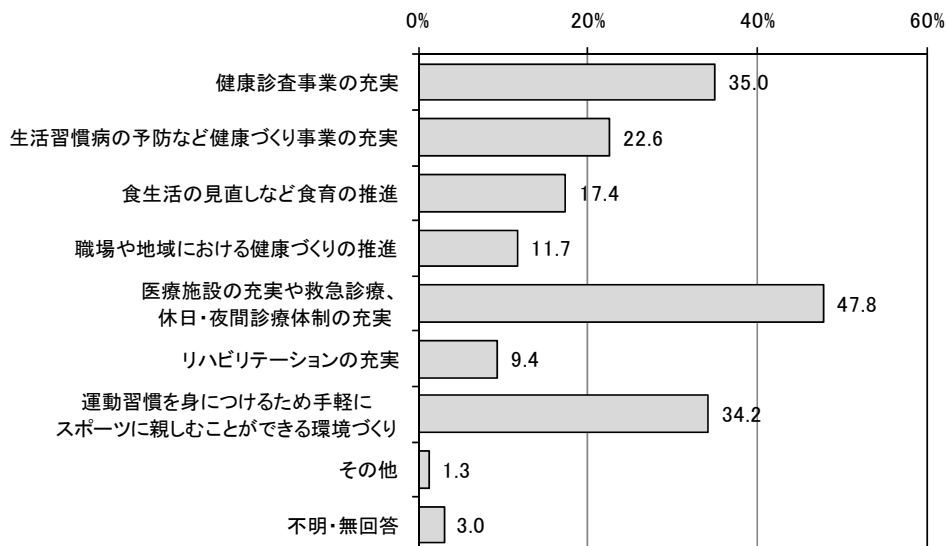


(3)健康づくりについて

◆問10:健康づくりの充実を図るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

「医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実」が47.8%、健康診査事業の充実が35.0%、「運動習慣を身につけるため手軽にスポーツに親しむことができる環境づくり」が34.2%と高くなっています。

(複数回答)

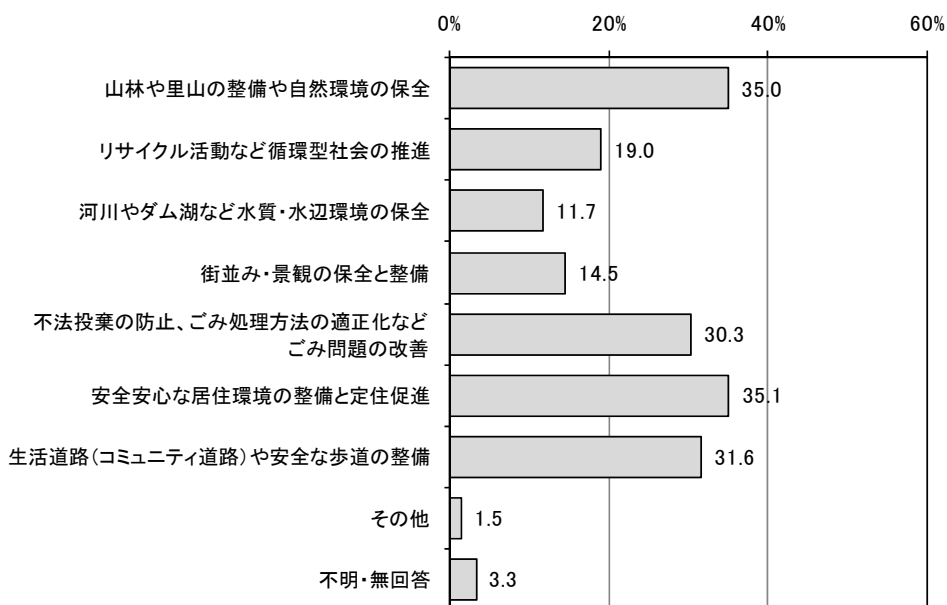


(4)ー①生活環境について

◆問11:市の生活環境を快適なものにするためには何を行うことが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

「安全安心な居住環境の整備と定住促進」が35.1%、「山林や里山の整備や自然環境の保全」が35.0%、「生活道路（コミュニティ道路）や安全な歩道の整備」が31.6%、「不法投棄の防止、ごみ処理方法の適正化などごみ問題の改善」が30.3%と高くなっています。

(複数回答)

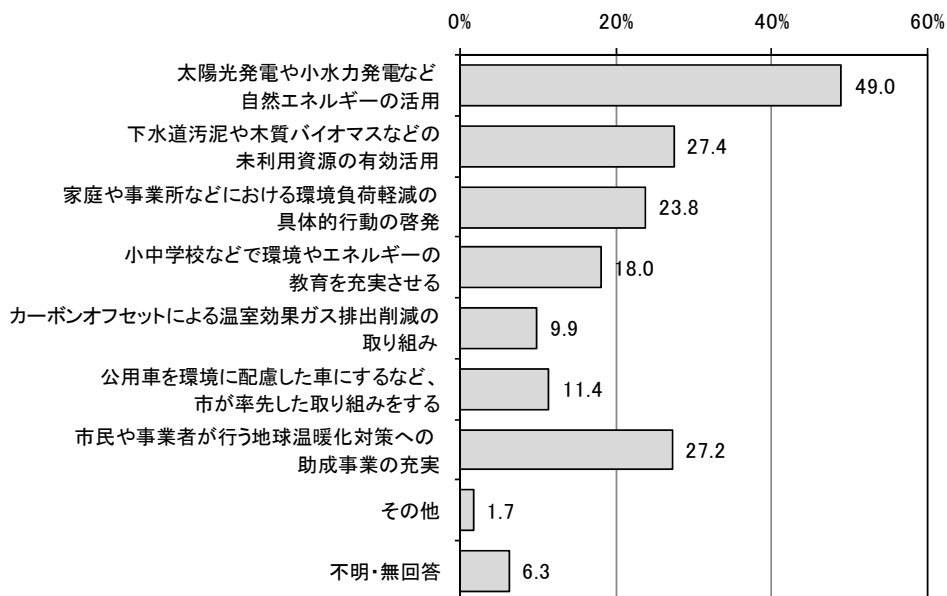


(4)一②生活環境について

◆問12:地球温暖化対策で、どのようなことに市が重点的に取り組むべきだと思いますか。(〇は2つまで)

「太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用」が49.0%、「下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用」が27.4%、「市民や事業者が行う地球温暖化対策への助成事業の充実」が27.2%と高くなっています。

(複数回答)

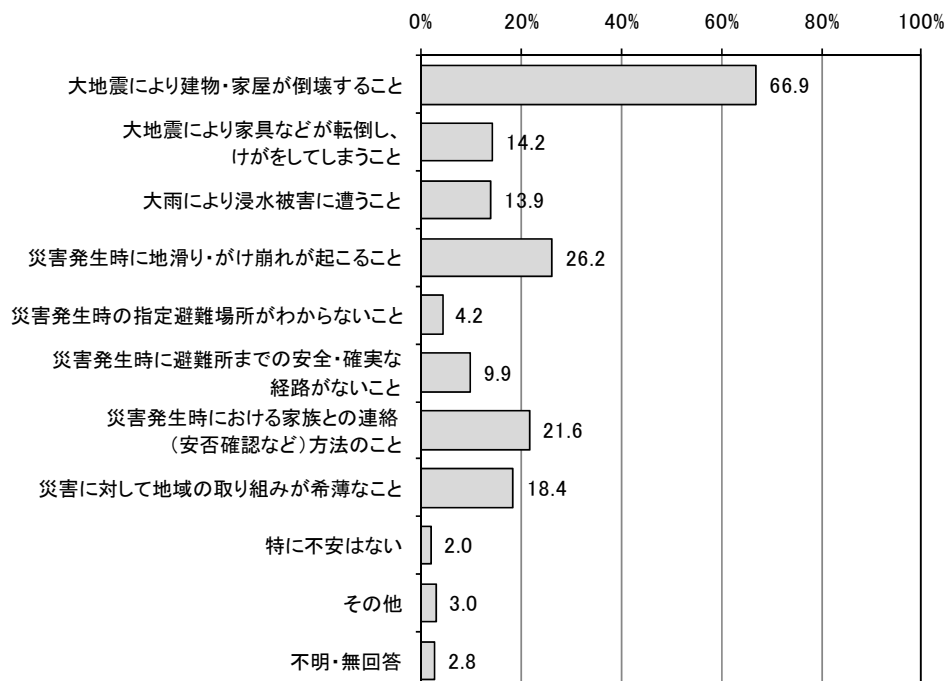


(5)一①防災・消防について

◆問13:地震や大雨などの災害に対して、あなたが特に不安に思うことは何ですか。(〇は2つまで)

「大地震により建物・家屋が倒壊すること」が66.9%と高くなっています。

(複数回答)

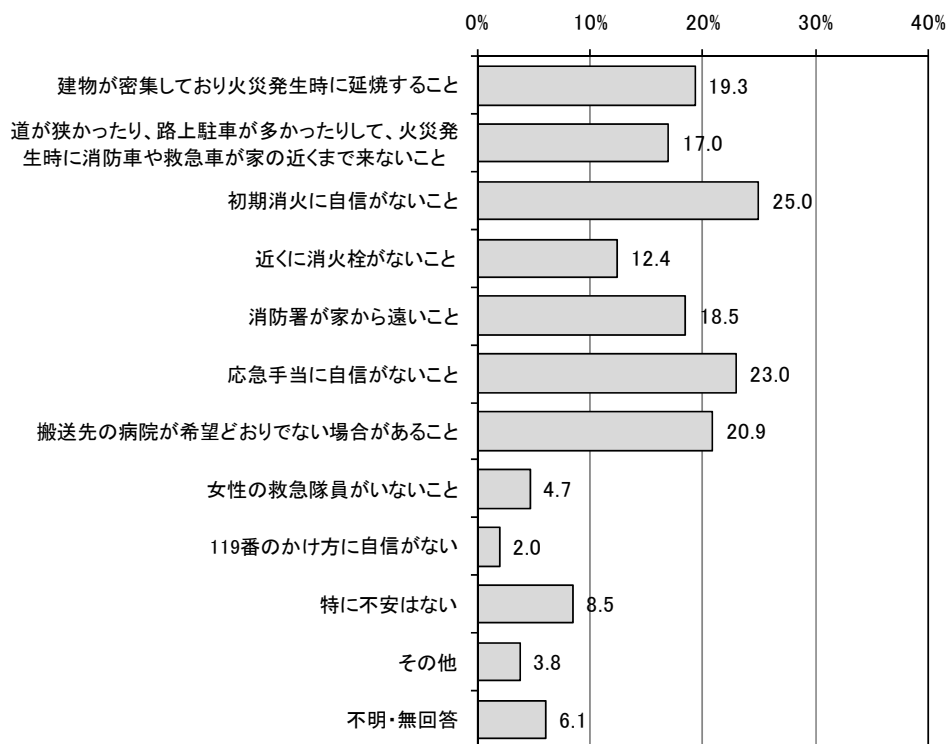


(5)ー②防災・消防について

◆問14:火災や救急に対して不安に感じていることはありますか。(○は2つまで)

「初期消火に自信がないこと」が25.0%、「応急手当に自信がないこと」が23.0%となっています。

(複数回答)

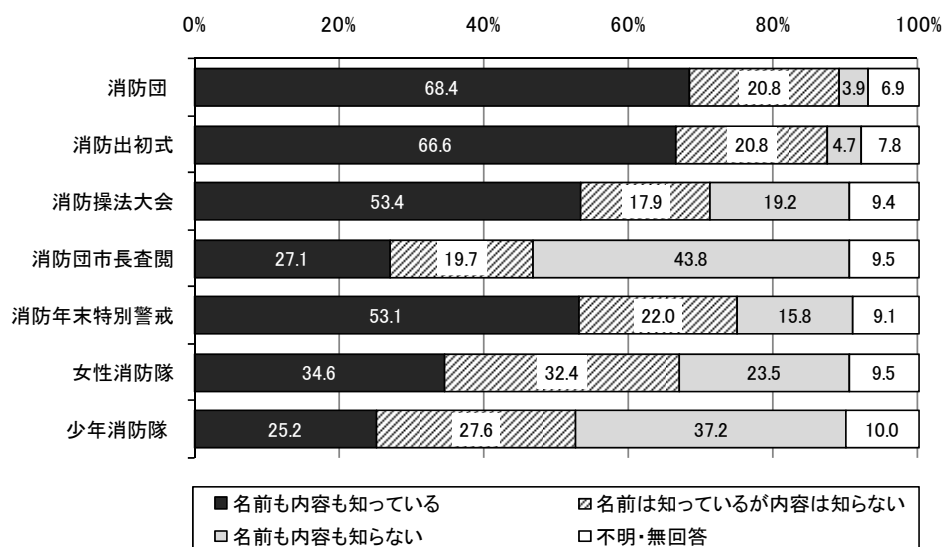


(5)ー③防災・消防について

◆問15:消防団についてどの程度知っていますか。(それぞれあてはまる番号に○)

『名前も内容も知っている』では、「消防団」が68.4%、「消防出初式」が66.6%と高くなっています。

(単数回答)

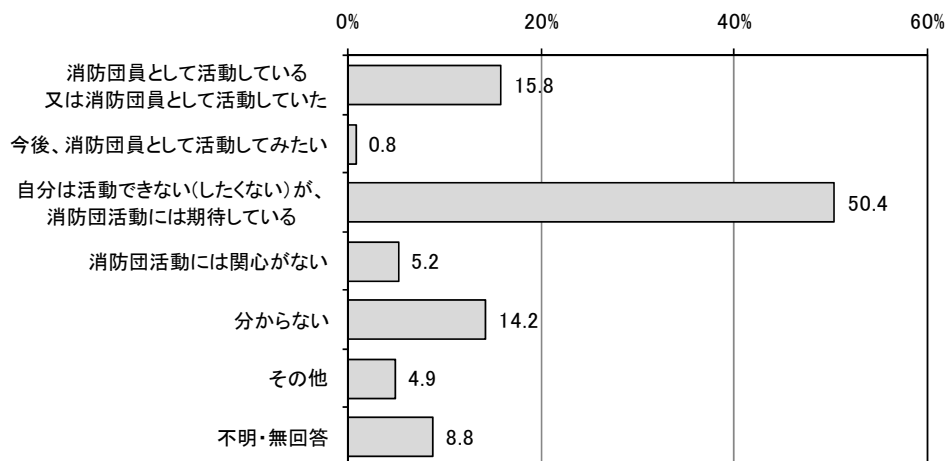


(5)一④防災・消防について

◆問16:消防団活動への参加についてどのように考えていますか。(いずれか1つに○)

「自分は活動できない(したくない)が、消防団活動には期待している」が50.4%と高くなっています。

(単数回答)

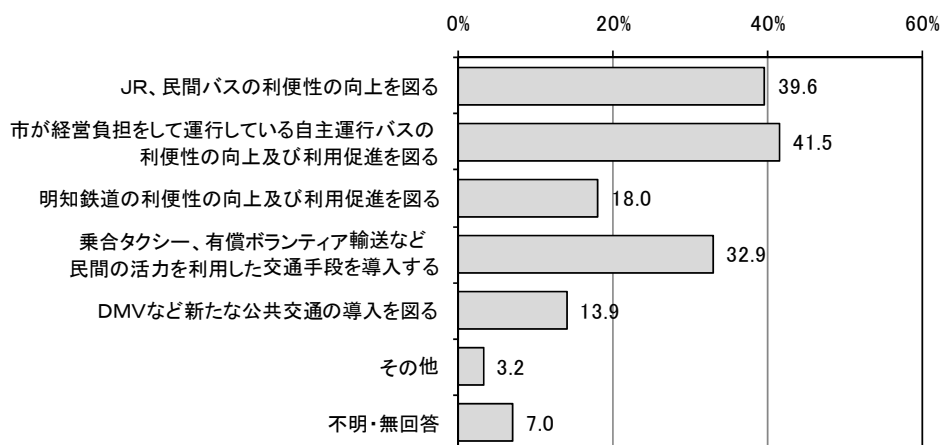


(6)公共交通について

◆問17:あなたは今後、どのような公共交通サービスが充実されることを望みますか。(○は2つまで)

「市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」が41.5%、「JR、民間バスの利便性の向上を図る」が39.6%、「乗合タクシー、有償ボランティア輸送など民間の活力を利用した交通手段を導入する」が32.9%と高くなっています。

(複数回答)

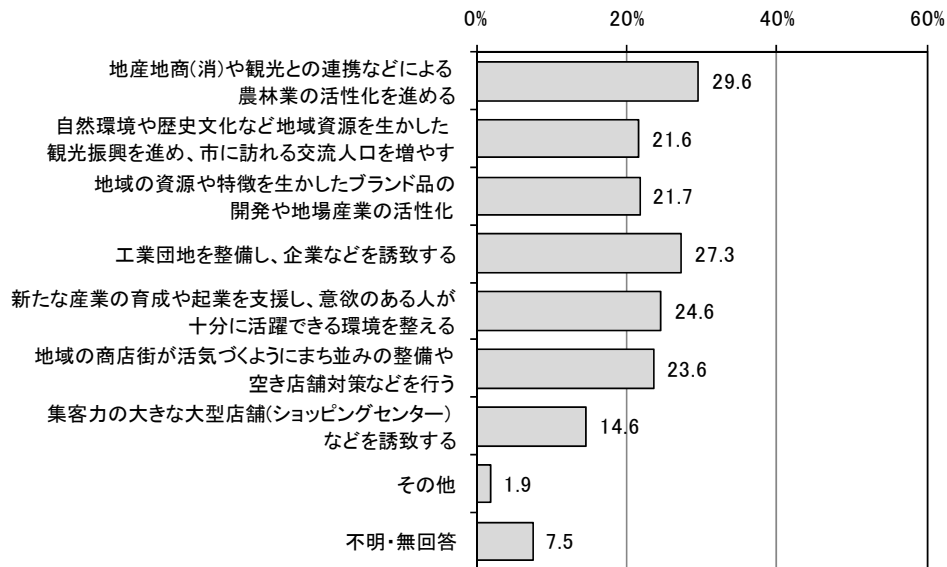


(7)産業振興について

◆問18:「活力あるまち」にするために、どのような取り組みが重要だと思いますか。(〇は2つまで)

「地産地商(消)や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」が29.6%、「工業団地を整備し、企業などを誘致する」が27.3%と高くなっています。

(複数回答)

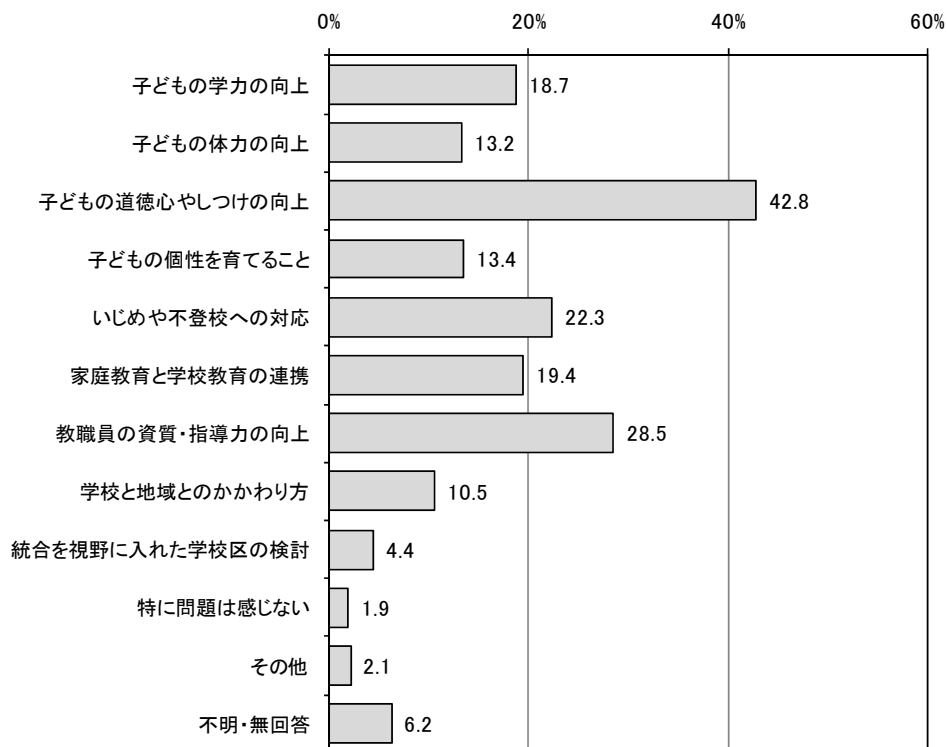


(8)学校教育について

◆問19:現在の小中学校教育を充実するために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇は2つまで)

「子どもの道徳心やしつけの向上」が42.8%、「教職員や資質・指導力の向上」が28.5%と高くなっています。

(複数回答)

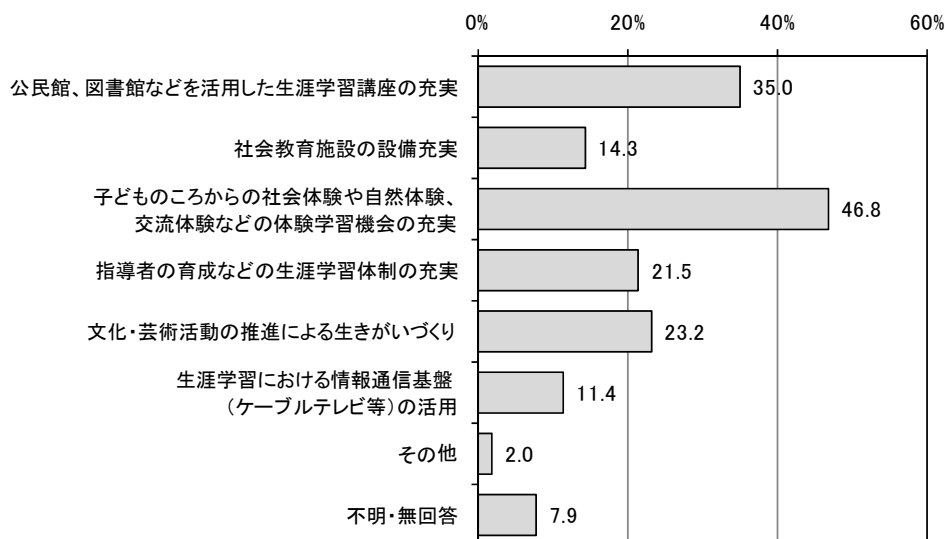


(9)生涯学習について

◆問 20:生涯を通した学習を充実させるために特に力を入れるべきことは何だと思えますか。(〇は2つまで)

「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」が46.8%、「公民館、図書館などを活用した生涯学習講座の充実」が35.0%と高くなっています。

(複数回答)

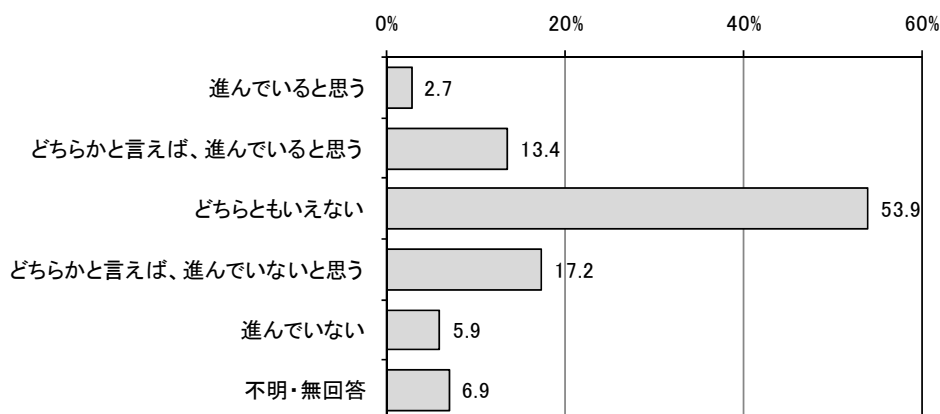


(10)－①市民参加や市民協働について

◆問 21:各地域に地域自治区が設けられるなど、市民と行政の協働による地域づくりが進められています。この市民と行政の新しい関係づくりは進んでいると思えますか。(いずれか1つに〇)

「進んでいると思う」と「どちらかと言えば、進んでいると思う」を合わせると16.1%、「進んでいない」「どちらかと言えば、進んでいないと思う」を合わせると23.1%となっています。

(単数回答)

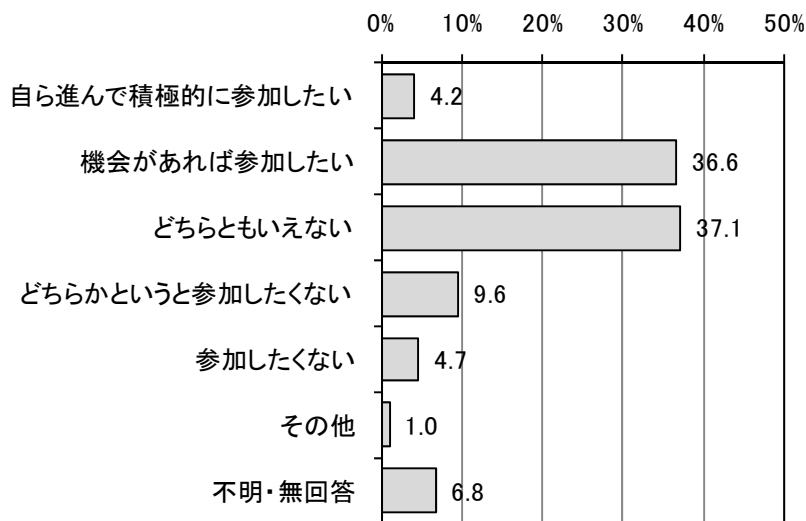


(10)一②市民参加や市民協働について

◆問 22-1:あなたは地域で行っている各種地域づくり活動に参加したいと思いますか。(いずれか1つに○)

「どちらともいえない」が37.1%、「機会があれば参加したい」が36.6%と高くなっています。

(単数回答)

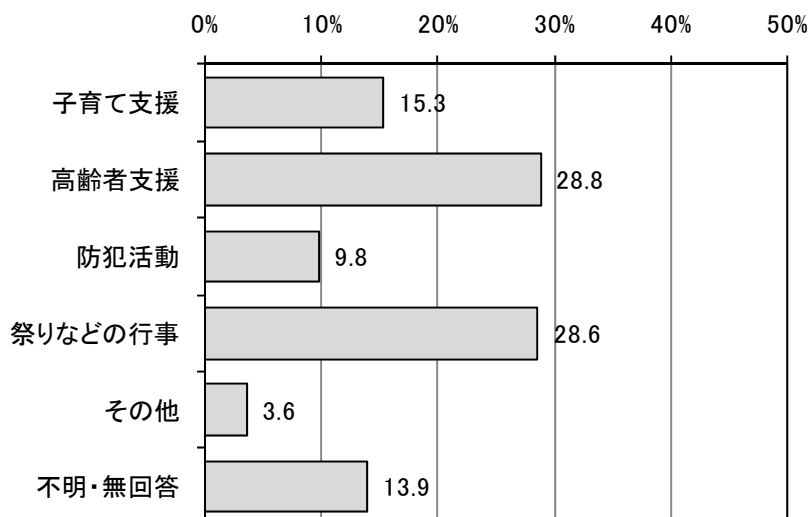


(10)一③市民参加や市民協働について

◆問 22-2:どのような活動に参加したいですか。(いずれか1つに○)

「高齢者支援」が28.8%、「祭りなどの行事」が28.6%と高くなっています。

(単数回答)

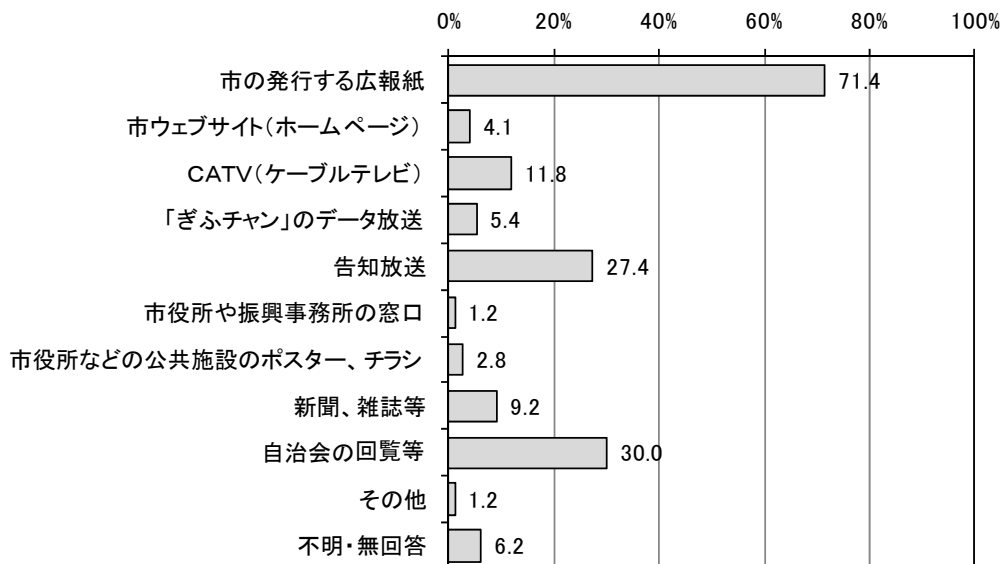


(10)一④市民参加や市民協働について

◆問 23:市ではケーブルテレビや告知放送受信機の整備を進め、各種媒体を使って情報の発信を行っています。主にどのような方法で市政の情報を入手されていますか。(〇は2つまで)

「市の発行する広報紙」が71.4%、「自治会の回覧等」が30.0%、「告知放送」が27.4%と高くなっています。

(複数回答)



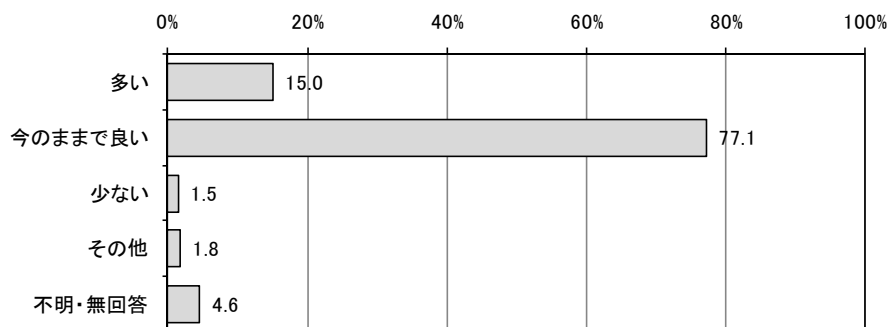
(10)一⑤市民参加や市民協働について

◆問 24:市では広報紙を月2回発行しています。発行回数や情報量についてどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

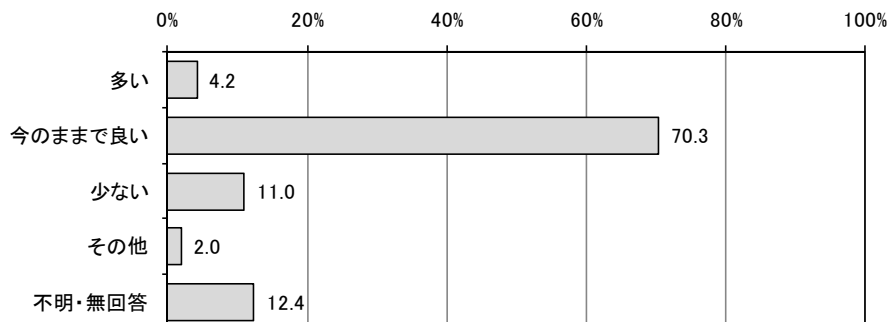
発行回数は、「今のままで良い」が77.1%、情報量は「今のままで良い」が70.3%と多くなっています。

(単数回答)

■発行回数



■情報量

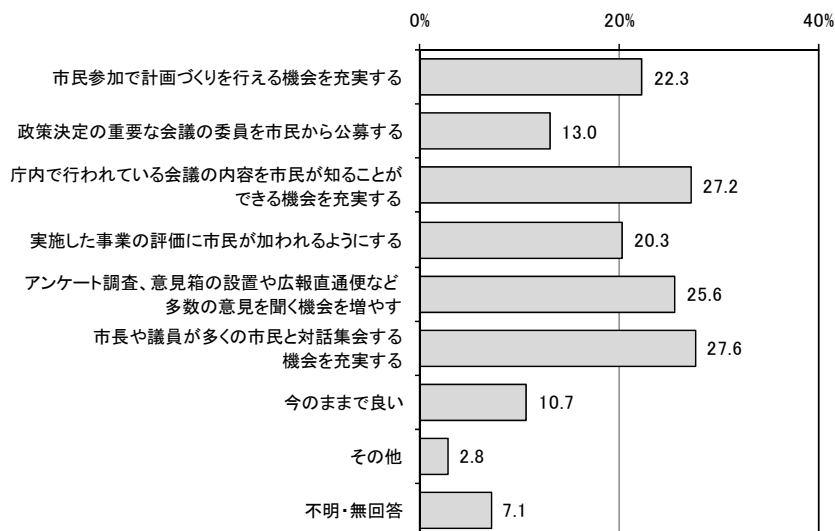


(10)一⑥市民参加や市民協働について

◆問 25:市民の意見を市政に反映するために、何が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

「市長や議員が多くの人と対話集会する機会を充実する」が27.6%、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」が27.2%、「アンケート調査、意見箱の設置や広報直通便など多数の意見を聞く機会を増やす」が25.6%と高くなっています。

(複数回答)

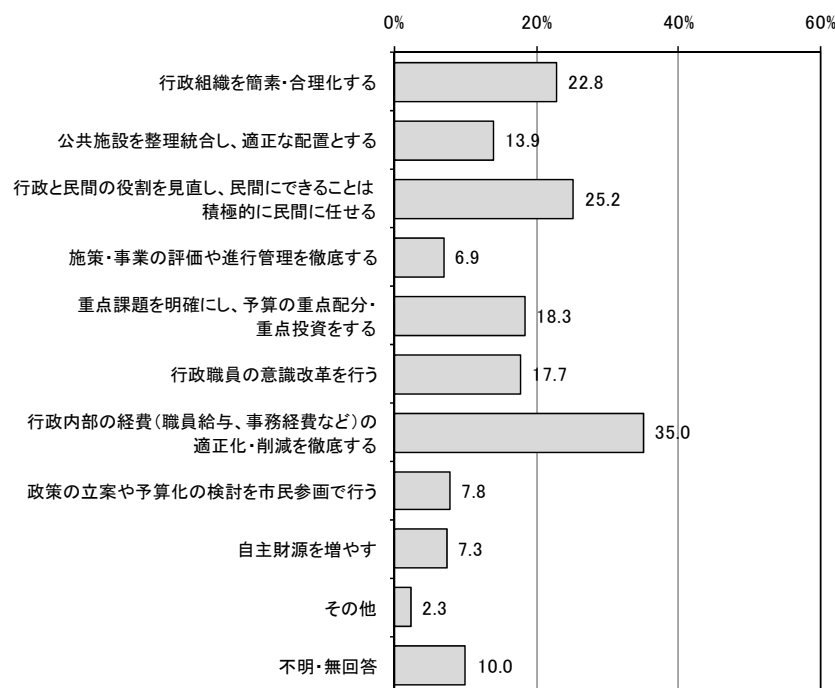


(11)行財政運営について

◆問 26:効率的な行財政運営を行うために、行財政改革に取り組んでいます。今後さらに進めなければならないことは何だと思いますか。(〇は2つまで)

「行政内部の経費（職員給与、事務経費など）の適正化・削減を徹底する」が35.0%、「行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる」が25.2%、「行政組織を簡素・合理化する」が22.8%と高くなっています。

(複数回答)

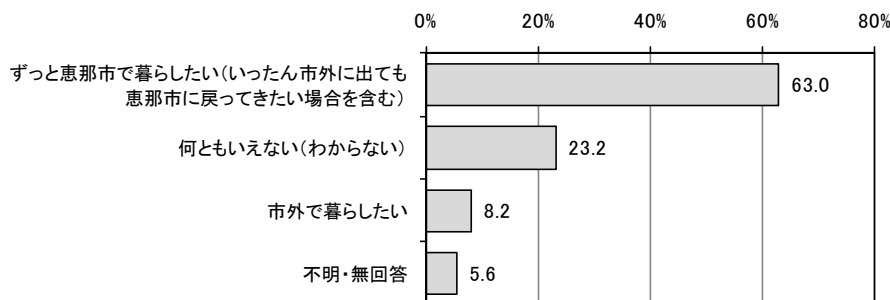


(12)－①今後の居住意向について

◆問 27－1：あなたは今後も恵那市で暮らしたいですか。(いずれか1つに○)

「ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合も含む)」が63.0%、「市外で暮らしたい」が8.2%となっています。

(単数回答)

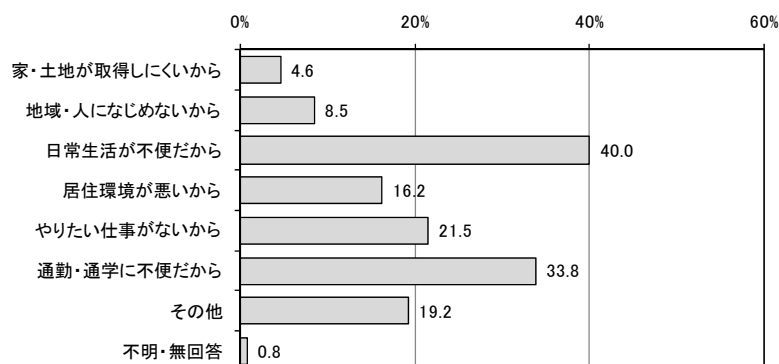


(12)－②今後の居住意向について

◆問 27－2：恵那市以外で暮らしたい理由は何ですか。(○は2つまで)

「日常生活に不便だから」が40.0%、「通勤・通学に不便だから」が33.8%と高くなっています。

(複数回答)

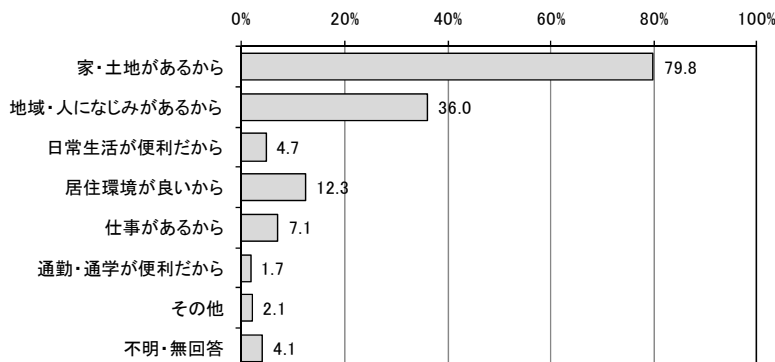


(12)－③今後の居住意向について

◆問 27－3：恵那市で暮らしたい理由は何ですか。(○は2つまで)

「家・土地があるから」が79.8%、「地域・人になじみがあるから」が36.0%と高くなっています。

(複数回答)



平成 22 年度 市民意識調査
結果報告書(概要版)

恵那市役所 企画課
平成 23 年3月